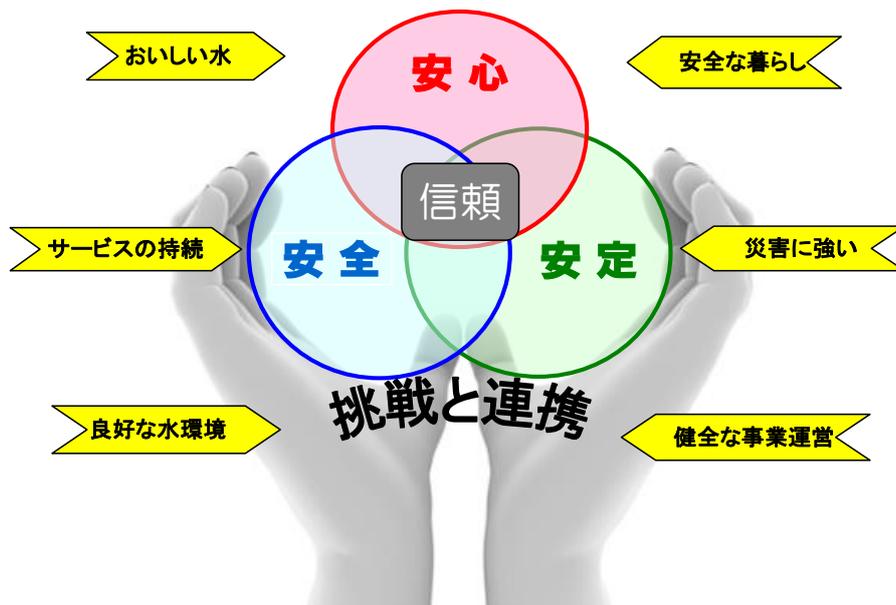


令和4年度

決算概要 【決算書附属資料】

「次世代につなぐ 信頼ある上下水道」



呉市上下水道局

目 次

I 呉市上下水道ビジョン(主要事業)	1
II 復旧・復興関係事業	3
III 各事業会計決算の状況	4
1 水道事業会計	4
2 工業用水道事業会計	12
3 下水道事業会計	18
IV 令和4年度〔決算〕重点施策・基本施策	27
V 令和4年度〔決算〕第5次呉市長期総合計画構成事業	37
VI 令和4年度〔決算〕資料	47

I 呉市上下水道ビジョン(主要事業)

「呉市上下水道ビジョン後期経営計画」及び「呉市工業用水道事業経営計画（改定版）」を着実に実施しました。

1 水道施設の計画的な改築更新	【水道】14億23万円
(1) 管路の更新	【水道】11億952万円
○ 配水管更新	【水道】11億952万円
管路更新計画に基づく管路の更新（L=10,827.0m） （老朽化している配水管を耐震性の高い配水管へ更新）	
(2) 施設の改築更新	【水道】2億9,071万円
○ 機械・電気設備の更新	【水道】8,545万円
赤向坂調整池電気及び機械設備工事	
○ 赤向坂調整池整備	【水道】1億5,782万円
赤向坂調整池築造工事	
○ 共同施設建設改良事業負担金	【水道】1,664万円
広島県等との共同施設に係る建設改良負担金	
2 生活排水対策の推進	【下水】5億1,639万円
(1) 未普及地区の整備促進	【下水】5億706万円
○ 未普及地区整備	【下水】4億5,021万円
下水道未普及地区解消を図るための下水道管きよの整備 （L=6,465.8m）	
3 浸水対策(雨水整備)の推進	【下水】1億5,166万円
(1) 浸水対策事業の推進	【下水】1億5,166万円
○ 広雨水1号幹線(免田川)整備	【下水】1億4,399万円
広東地区の浸水被害の軽減を図るため、雨水幹線の流下能力を向上 （L=62.0m）	
4 下水道施設の計画的な改築更新	【下水】9億5,388万円
(1) 管きよの改築更新	【下水】2億4,460万円
○ 下水道管きよ改築更新	【下水】1億5,771万円
ストックマネジメント計画に基づく下水道管きよの更新（L=518.5m） （老朽化している中央地区の合流幹線等の管更生）	

(2) 処理場・ポンプ場の改築更新 **【下水】7億928万円**

- 広浄化センター設備更新 **【下水】3億4,815万円**
老朽施設(最初沈殿池設備等)を更新
- 二河川ポンプ場設備更新 **【下水】3億1,026万円**
老朽施設(自家発電設備)を更新
- 新宮浄化センター設備更新 **【下水】2,033万円**
老朽施設(監視制御設備)を更新

5 施設の耐震化の推進(再掲) **【水道・下水】20億780万円**

- 水道施設の耐震化の推進 ※「1」と重複 **【水道】12億9,050万円**
施設は、計画的な更新により耐震化を図り、管路は、新設や更新の際に、耐震性や耐久性に優れたダクタイル鋳鉄管や配水用ポリエチレン管を使用し耐震化を推進
- 下水道施設の耐震化の推進 ※「3, 4」と重複 **【下水】7億1,730万円**
施設は、計画的な更新により耐震化を図り、既設管きよは、改築時に合わせて可とう性のある材質の使用や工法を採用するなどにより耐震化を推進し、新たに布設する管きよは、可とう管及び可とう継手を使用し耐震化を推進

6 経営基盤の強化

- 宮原浄水場等維持管理業務委託(R1～R5年度) **【水道】4億3,660万円 【工水】5,756万円**
宮原浄水場等の維持管理業務を指定管理者制度により実施
- 水質検査業務委託(R3～R5年度) **【水道】2,463万円**
水質検査項目のうち、23項目の検査業務を委託
- 検針・収納等業務委託(R1～R6年度) **【水道】1億4,491万円 【下水】1億813万円**
水道メータの検針業務・料金の収納業務・窓口業務等を委託
- 下水処理場包括的維持管理業務委託(R2～R4年度) **【下水】4億6,327万円**
新宮・広浄化センター及び旧市内のポンプ場・マンホールポンプの維持管理業務を包括的に委託
- 職員体制再構築計画の推進 (△:効果額) **【水道・工水・下水】△3,894万円**
一般職員 (R3)170人 → (R4)164人
- 有識者等による懇談会の開催 **【水道・工水・下水】19万円**
全国的に活躍されている学識経験者や公営企業の経営に精通する有識者等に計画の評価等を意見聴取

Ⅱ 復旧・復興関係事業

平成30年7月豪雨災害の復旧・復興に向け、着実に取り組みました。

1	上下水道施設の本復旧 被災した上下水道施設の早期復旧の推進	【下水】2,922万円
(1)	下水道施設	【下水】2,922万円
○	下水道管きよの災害復旧工事 (下水道災害復旧工事(天応焼山汚水幹線(3工区)))	【下水】2,922万円
2	上下水道施設の強靱化 ※「主要事業5」と同じ 施設の耐震化等による強靱化の推進	【水道・下水】20億780万円
(1)	水道施設	【水道】12億9,050万円
(2)	下水道施設	【下水】7億1,730万円
3	県共同施設の防災対策 広島県が実施する共同施設の防災対策費への応分負担	【水道】294万円
(1)	水道施設	【水道】294万円
○	共同施設建設改良事業負担金 広島県との共同施設に係る建設改良負担金 (4号トンネル土石流対策工事負担金)	【水道】294万円
4	水道バックアップ施設の整備 断水範囲の縮小に向けた管路の整備	【水道】2億1,006万円
○	川尻地区送水管路整備 川尻地区のバックアップ体制を強化するため、送水ルートを整備 (L=1,924.0m)	【水道】2億1,006万円
5	応急給水体制の強化 発災時における応急給水体制の強化	【水道】1,754万円
○	緊急時給水栓設置 給水拠点に速やかに給水を行うため、緊急時給水栓を設置(5か所)	【水道】1,743万円
○	応急給水活動用備品購入 応急給水活動用の発電機を購入	【水道】11万円

Ⅲ 各事業会計決算の状況

1 水道事業会計

(1) 業務量

区分	令和4年度①	令和3年度②	比較	
			増減(①-②)	伸び率(%)
給水戸数	110,174戸	110,788戸	△614戸	△0.6
行政区域内人口 (A)	208,096人	211,359人	△3,263人	△1.5
給水人口 (B)	206,536人	209,780人	△3,244人	△1.5
普及率 (B)/(A)×100	99.3%	99.3%	0.0%	-
年間配水量 (C)	22,493,082m ³	22,782,551m ³	△289,469m ³	△1.3
1日平均配水量	61,625m ³	62,418m ³	△793m ³	△1.3
年間有収水量 (D)	20,280,509m ³	21,015,339m ³	△734,830m ³	△3.5
1日平均有収水量	55,563m ³	57,576m ³	△2,013m ³	△3.5
有収率 (D)/(C)×100	90.2%	92.2%	△2.0%	-

(2) 収益的収支

(単位:円, % 税抜き)

区分	令和4年度①	令和3年度②	比較	
			増減(①-②)	伸び率
収益的収入 A	5,720,319,320	5,736,079,327	△15,760,007	△0.3
水道料金	3,969,940,740	4,949,975,360	△980,034,620	△19.8
一般会計繰入金	986,218,756	84,668,068	901,550,688	1,064.8
受託事業収益	122,897,344	111,133,787	11,763,557	10.6
分担金	72,040,000	58,530,000	13,510,000	23.1
長期前受金戻入	283,530,346	275,951,567	7,578,779	2.7
その他収入	285,692,134	255,820,545	29,871,589	11.7
収益的支出 B	5,600,078,813	5,332,952,904	267,125,909	5.0
職員人件費等	802,075,096	735,689,077	66,386,019	9.0
維持管理費	2,709,657,083	2,623,759,642	85,897,441	3.3
減価償却費等	1,856,521,641	1,773,706,945	82,814,696	4.7
その他支出	231,824,993	199,797,240	32,027,753	16.0
純損益 A-B	120,240,507	403,126,423	△282,885,916	-

※ 収益的支出の職員人件費等は、営業外費用を除く。

【主な増減理由】

- 水道料金:水道基本料金の免除(3期・6か月分)(△819,938,725円)など
- 一般会計繰入金:水道基本料金の免除に係る繰入金の皆増(+906,370,674円)など
- 受託事業収益:管理受託収益の増(+13,397,557円)など
- その他収入:退職手当負担金の増(+16,259,483円)など
- 職員人件費等:退職給付費の増(+82,628,442円)など
- 維持管理費:委託料の増(+99,766,374円)及び動力費の増(+14,021,457円)など
- 減価償却費等:資産減耗費の増(+79,643,472円)など
- その他支出:雑支出(仕入控除制限)の増(+43,812,933円)など

(3) 資本的収支

(単位:円, % 税込み)

区分	令和4年度①	令和3年度②	比較	
			増減(①-②)	伸び率
資本的収入 A	1,413,735,037	757,397,100	656,337,937	86.7
企業債	1,099,100,000	525,800,000	573,300,000	109.0
補助金	235,782,000	136,000,000	99,782,000	73.4
出資金	54,653,387	44,818,427	9,834,960	21.9
その他収入	24,199,650	50,778,673	△26,579,023	△52.3
資本的支出 B	3,343,738,724	2,978,653,747	365,084,977	12.3
建設改良費	1,964,356,723	1,640,396,932	323,959,791	19.7
企業債償還金	1,367,018,365	1,338,256,815	28,761,550	2.1
返還金	12,363,636	0	12,363,636	皆増
収支不足額 A-B	△1,930,003,687	△2,221,256,647	291,252,960	-

※ 収支不足額は、損益勘定留保資金等で補填した。

【主な増減理由】

- 企業債:水道管路整備事業債の増(+522,700,000円)など
- 補助金:国庫補助金(生活基盤施設耐震化等交付金等)の増(+99,782,000円)
- その他収入:県受託金の減(△41,177,070円)及び負担金の増(+14,569,555円)など
- 建設改良費:水道管路整備事業費の増(+279,799,277円)など

(4) 企業債

(単位:円)

借入先	令和3年度末残高	令和4年度借入高	令和4年度償還高	令和4年度末残高
財務省	4,236,234,940	0	487,629,793	3,748,605,147
地方公共団体金融機構	12,981,647,622	1,099,100,000	879,388,572	13,201,359,050
計	17,217,882,562	1,099,100,000	1,367,018,365	16,949,964,197

(5) 一般会計繰入金

(単位:円)

区分	令和4年度①	令和3年度②	比較(①-②)
収益的収入	986,218,756	84,668,068	901,550,688
負担金	29,195,929	32,134,792	△2,938,863
消火栓等に要する経費	29,195,929	32,134,792	△2,938,863
補助金	957,022,827	52,533,276	904,489,551
高料金対策に要する経費	40,547,533	41,874,836	△1,327,303
旧簡易水道の建設改良に要する経費(統合前・利子)	5,877,480	6,912,440	△1,034,960
旧簡易水道の建設改良に要する経費(統合後・利子)	139,140	0	139,140
地方公営企業職員に係る児童手当に要する経費	4,088,000	3,746,000	342,000
☆水道基本料金の免除に要する経費	906,370,674	0	906,370,674
資本的収入	54,653,387	44,818,427	9,834,960
出資金	54,653,387	44,818,427	9,834,960
上水道の出資に要する経費	8,800,000	0	8,800,000
旧簡易水道の建設改良に要する経費(統合前・元金)	45,853,387	44,818,427	1,034,960
計	1,040,872,143	129,486,495	911,385,648
繰出基準内訳	令和4年度①	令和3年度②	比較(①-②)
繰出基準内繰入金	134,501,469	129,486,495	5,014,974
繰出基準外繰入金	906,370,674	0	906,370,674

☆印は、繰出基準外の繰入金(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)

(6) 剰余金処分計算書(案)

未処分利益剰余金1,151,959,256円のうち、69,000,000円を資本金に組み入れ、当年度純利益120,240,507円のうち、120,000,000円を建設改良積立金に積み立てる。

(7) 令和4年度 呉市水道事業会計（対前年度比較）

(単位:円, % 税抜き)

区分	令和4年度 ①		令和3年度 ②		比較(①-②)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	伸び率
収益的収入	5,720,319,320	100.0	5,736,079,327	100.0	△15,760,007	△0.3
1 営業収益	4,388,242,256	76.7	5,333,414,845	93.0	△945,172,589	△17.7
給水収益	3,969,940,740	69.4	4,949,975,360	86.3	△980,034,620	△19.8
受託工事収益	4,921,000	0.1	6,555,000	0.1	△1,634,000	△24.9
管理受託収益	117,976,344	2.1	104,578,787	1.8	13,397,557	12.8
一般会計負担金	29,195,929	0.5	32,134,792	0.6	△2,938,863	△9.1
他会計負担金	265,195,223	4.6	239,593,486	4.2	25,601,737	10.7
その他営業収益	1,013,020	0.0	577,420	0.0	435,600	75.4
2 営業外収益	1,328,639,393	23.2	398,929,684	7.0	929,709,709	233.1
受取利息	429,798	0.0	220,165	0.0	209,633	95.2
一般会計補助金	957,022,827	16.7	52,533,276	0.9	904,489,551	1,721.7
分担金	72,040,000	1.3	58,530,000	1.0	13,510,000	23.1
長期前受金戻入	283,530,346	5.0	275,951,567	4.8	7,578,779	2.7
雑収益	15,616,422	0.3	11,694,676	0.2	3,921,746	33.5
3 特別利益	3,437,671	0.1	3,734,798	0.1	△297,127	△8.0
固定資産売却益	28,508	0.0	0	-	28,508	皆増
過年度損益修正益	1,838,092	0.0	0	-	1,838,092	皆増
その他特別利益	1,571,071	0.0	3,734,798	0.1	△2,163,727	△57.9
収益的支出	5,600,078,813	100.0	5,332,952,904	100.0	267,125,909	5.0
1 営業費用	5,368,253,820	95.9	5,133,155,664	96.3	235,098,156	4.6
職員人件費等	802,075,096	14.3	735,689,077	13.8	66,386,019	9.0
維持管理費	2,709,657,083	48.4	2,623,759,642	49.2	85,897,441	3.3
委託料	1,009,505,816	18.0	909,739,442	17.1	99,766,374	11.0
修繕費	89,220,212	1.6	97,212,596	1.8	△7,992,384	△8.2
動力費	74,797,708	1.3	60,776,251	1.1	14,021,457	23.1
薬品費	1,228,389	0.0	827,701	0.0	400,688	48.4
分担金	65,755,514	1.2	54,139,200	1.0	11,616,314	21.5
受水費	1,193,177,163	21.3	1,208,625,998	22.7	△15,448,835	△1.3
その他経費	275,972,281	4.9	292,438,454	5.5	△16,466,173	△5.6
減価償却費等	1,856,521,641	33.2	1,773,706,945	33.3	82,814,696	4.7
2 営業外費用	230,379,644	4.1	199,797,240	3.7	30,582,404	15.3
支払利息	182,358,724	3.3	199,121,077	3.7	△16,762,353	△8.4
雑支出	48,020,920	0.9	676,163	0.0	47,344,757	7,002.0
3 特別損失	1,445,349	0.0	0	-	1,445,349	皆増
過年度損益修正損	1,445,349	0.0	0	-	1,445,349	皆増
純損益	120,240,507	-	403,126,423	-	△282,885,916	-

(単位:円, % 税込み)

区分	令和4年度 ①		令和3年度 ②		比較(①-②)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	伸び率
資本的収入	1,413,735,037	100.0	757,397,100	100.0	656,337,937	86.7
1 企業債	1,099,100,000	77.7	525,800,000	69.4	573,300,000	109.0
2 固定資産売却代金	28,492	0.0	0	-	28,492	皆増
3 負担金	24,019,578	1.7	9,450,023	1.2	14,569,555	154.2
4 受託金	151,580	0.0	41,328,650	5.5	△41,177,070	△99.6
5 補助金	235,782,000	16.7	136,000,000	18.0	99,782,000	73.4
6 出資金	54,653,387	3.9	44,818,427	5.9	9,834,960	21.9
資本的支出	3,343,738,724	100.0	2,978,653,747	100.0	365,084,977	12.3
1 建設改良費	1,964,356,723	58.7	1,640,396,932	55.1	323,959,791	19.7
建設事務費	301,010,978	9.0	272,541,598	9.1	28,469,380	10.4
水道管路整備事業費	1,318,886,141	39.4	1,039,086,864	34.9	279,799,277	26.9
水道施設整備事業費	290,855,634	8.7	300,706,299	10.1	△9,850,665	△3.3
量水器費	1,885,380	0.1	1,857,300	0.1	28,080	1.5
固定資産購入費	51,718,590	1.5	26,204,871	0.9	25,513,719	97.4
2 企業債償還金	1,367,018,365	40.9	1,338,256,815	44.9	28,761,550	2.1
3 返還金	12,363,636	0.4	0	-	12,363,636	皆増
収支不足額	△1,930,003,687	-	△2,221,256,647	-	291,252,960	-
補填財源	1,930,003,687	-	2,221,256,647	-	△291,252,960	-
消費税等資本的収支調整額	128,103,045	-	119,621,602	-	8,481,443	-
減債積立金	69,000,000	-	117,000,000	-	△48,000,000	-
建設改良積立金	0	-	414,000,000	-	△414,000,000	-
損益勘定留保資金	1,732,900,642	-	1,570,635,045	-	162,265,597	-

※ 各項目の構成比は、小数第2位を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

(8) 令和4年度 呉市水道事業会計 (事業別:対前年度比較)

(単位:円, % 税抜き)

区分	令和4年度 ①		令和3年度 ②		比較(①-②)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	伸び率
収益的支出	5,600,078,813	100.0	5,332,952,904	100.0	267,125,909	5.0
1 営業費用	5,368,253,820	95.9	5,133,155,664	96.3	235,098,156	4.6
原水費	454,670,734	8.1	412,857,786	7.7	41,812,948	10.1
職員人件費	21,266,852	0.4	21,602,205	0.4	△335,353	△1.6
戸坂取水場管理事業	92,104,825	1.6	89,586,735	1.7	2,518,090	2.8
本庄水源地管理事業	437,782	0.0	874,100	0.0	△436,318	△49.9
宮原浄水場(導水)管理事業	33,671,171	0.6	1,096,677	0.0	32,574,494	2,970.3
導水管・導水線管理事業	2,407,269	0.0	2,573,295	0.0	△166,026	△6.5
原水購入事業	238,424,721	4.3	242,624,014	4.5	△4,199,293	△1.7
太田川東部工業用水道事業	66,358,114	1.2	54,500,760	1.0	11,857,354	21.8
浄水費	143,933,093	2.6	159,155,743	3.0	△15,222,650	△9.6
職員人件費	91,943,993	1.6	113,542,994	2.1	△21,599,001	△19.0
浄水事務費	860,976	0.0	2,070,653	0.0	△1,209,677	△58.4
宮原浄水場(浄水)管理事業	11,245,863	0.2	13,166,907	0.2	△1,921,044	△14.6
水質管理事業	39,882,261	0.7	30,375,189	0.6	9,507,072	31.3
配水費	1,323,103,690	23.6	1,380,637,792	25.9	△57,534,102	△4.2
職員人件費	137,750,504	2.5	149,741,527	2.8	△11,991,023	△8.0
管路管理事務費	13,122,516	0.2	13,420,816	0.3	△298,300	△2.2
送配水管管理事業	70,966,480	1.3	66,977,178	1.3	3,989,302	6.0
消火栓管理事業	1,001,795	0.0	2,062,552	0.0	△1,060,757	△51.4
宮原浄水場(配水)管理事業	604,374	0.0	709,186	0.0	△104,812	△14.8
配水池・ポンプ所管理事業	144,905,579	2.6	181,724,549	3.4	△36,818,970	△20.3
浄水購入事業	954,752,442	17.0	966,001,984	18.1	△11,249,542	△1.2
給水費	311,150,453	5.6	289,389,644	5.4	21,760,809	7.5
職員人件費	87,190,983	1.6	85,798,075	1.6	1,392,908	1.6
給水管管理事業	150,352,247	2.7	145,586,210	2.7	4,766,037	3.3
給水装置管理事業	136,203	0.0	201,052	0.0	△64,849	△32.3
量水器管理事業	73,471,020	1.3	57,804,307	1.1	15,666,713	27.1
受託工事費	8,284,088	0.1	9,058,173	0.2	△774,085	△8.5
職員人件費	8,258,564	0.1	8,175,868	0.2	82,696	1.0
受託事業	25,524	0.0	882,305	0.0	△856,781	△97.1
管理受託費	112,695,776	2.0	99,323,310	1.9	13,372,466	13.5
職員人件費	15,358,248	0.3	14,525,674	0.3	832,574	5.7
共同施設等管理受託事業	1,186,496	0.0	512,051	0.0	674,445	131.7
広島県宮原浄水場管理受託事業	5,048,009	0.1	11,463,945	0.2	△6,415,936	△56.0
宮原浄水場等指定管理事業	91,103,023	1.6	72,821,640	1.4	18,281,383	25.1

(単位:円, % 税抜き)

区分	令和4年度 ①		令和3年度 ②		比較(①-②)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	伸び率
業務費	307,407,921	5.5	312,487,850	5.9	△5,079,929	△1.6
職員人件費	28,077,195	0.5	36,463,101	0.7	△8,385,906	△23.0
検針及び料金徴収事業	279,330,726	5.0	276,024,749	5.2	3,305,977	1.2
総係費	850,486,424	15.2	696,538,421	13.1	153,948,003	22.1
職員人件費	407,888,757	7.3	301,939,633	5.7	105,949,124	35.1
児童手当	4,340,000	0.1	3,900,000	0.1	440,000	11.3
総務事務費	63,836,813	1.1	73,679,524	1.4	△9,842,711	△13.4
経営事務費	1,439,227	0.0	1,374,089	0.0	65,138	4.7
庁舎管理事業	900,950	0.0	716,550	0.0	184,400	25.7
職員研修事業	6,089,297	0.1	2,662,261	0.0	3,427,036	128.7
被服貸与事業	3,481,884	0.1	315,550	0.0	3,166,334	1,003.4
広報広聴活動事業	3,165,017	0.1	2,132,640	0.0	1,032,377	48.4
貸倒引当金繰入額	1,208,756	0.0	445,312	0.0	763,444	171.4
宮原浄水場等指定管理事業	358,135,723	6.4	309,135,494	5.8	49,000,229	15.9
災害応援事業	0	-	237,368	0.0	△237,368	皆減
減価償却費等	1,856,521,641	33.2	1,773,706,945	33.3	82,814,696	4.7
2 営業外費用	230,379,644	4.1	199,797,240	3.7	30,582,404	15.3
支払利息	182,358,724	3.3	199,121,077	3.7	△16,762,353	△8.4
雑支出	48,020,920	0.9	676,163	0.0	47,344,757	7,002.0
3 特別損失	1,445,349	0.0	0	-	1,445,349	皆増
過年度損益修正損	1,445,349	0.0	0	-	1,445,349	皆増

(単位:円, % 税込み)

区分	令和4年度 ①		令和3年度 ②		比較(①-②)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	伸び率
資本的支出	3,343,738,724	100.0	2,978,653,747	100.0	365,084,977	12.3
1 建設改良費	1,964,356,723	58.7	1,640,396,932	55.1	323,959,791	19.7
建設事務費	301,010,978	9.0	272,541,598	9.1	28,469,380	10.4
職員人件費	260,381,577	7.8	250,561,841	8.4	9,819,736	3.9
水道建設事務費	40,629,401	1.2	21,979,757	0.7	18,649,644	84.8
水道管路整備事業費	1,318,886,141	39.4	1,039,086,864	34.9	279,799,277	26.9
管路更新事業	1,109,520,678	33.2	886,067,600	29.7	223,453,078	25.2
管路整備事業	141,622,800	4.2	97,564,500	3.3	44,058,300	45.2
管路移設事業	29,122,500	0.9	0	-	29,122,500	皆増
消火栓更新事業	29,788,000	0.9	31,651,400	1.1	△1,863,400	△5.9
断水範囲縮小事業	8,832,163	0.3	12,696,629	0.4	△3,864,466	△30.4
休山東部幹線更新事業	0	-	11,106,735	0.4	△11,106,735	皆減
水道施設整備事業費	290,855,634	8.7	300,706,299	10.1	△9,850,665	△3.3
宮原浄水場更新事業	11,539,000	0.3	61,839,778	2.1	△50,300,778	△81.3
配水池・ポンプ所更新事業	262,530,410	7.9	86,552,620	2.9	175,977,790	203.3
太田川東部工業用水道負担金	16,643,224	0.5	103,930,401	3.5	△87,287,177	△84.0
広島県宮原浄水場整備受託事業	143,000	0.0	0	-	143,000	皆増
休山隧道配水池更新事業	0	-	48,383,500	1.6	△48,383,500	皆減
量水器費	1,885,380	0.1	1,857,300	0.1	28,080	1.5
固定資産購入費	51,718,590	1.5	26,204,871	0.9	25,513,719	97.4
土地購入費	17,956,052	0.5	10,747,463	0.4	7,208,589	67.1
車両購入費	5,004,530	0.1	9,103,478	0.3	△4,098,948	△45.0
水質検査機器購入費	12,540,000	0.4	6,190,400	0.2	6,349,600	102.6
その他購入費	16,218,008	0.5	163,530	0.0	16,054,478	9,817.5
2 企業債償還金	1,367,018,365	40.9	1,338,256,815	44.9	28,761,550	2.1
3 返還金	12,363,636	0.4	0	-	12,363,636	皆増

※ 各項目の構成比は、小数第2位を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

2 工業用水道事業会計

(1) 業務量

区分	令和4年度①	令和3年度②	比較	
			増減(①-②)	伸び率(%)
給水先事業所数	6社	6社	0社	-
年間配水量 (A)	27,582,696 ^{m³}	32,279,949 ^{m³}	△4,697,253 ^{m³}	△14.6
1日平均配水量	75,569 ^{m³}	88,438 ^{m³}	△12,869 ^{m³}	△14.6
年間実使用水量 (B)	27,253,118 ^{m³}	32,206,714 ^{m³}	△4,953,596 ^{m³}	△15.4
1日平均実使用水量	74,666 ^{m³}	88,238 ^{m³}	△13,572 ^{m³}	△15.4
有収率 (B)/(A)×100	98.8%	99.8%	△1.0%	-

(2) 収益的収支

(単位:円, % 税抜き)

区分	令和4年度①	令和3年度②	比較	
			増減(①-②)	伸び率
収益的収入 A	483,597,596	557,367,680	△73,770,084	△13.2
工業用水道料金	428,289,033	526,834,629	△98,545,596	△18.7
一般会計繰入金	176,000	678,000	△502,000	△74.0
長期前受金戻入	27,762,946	28,497,006	△734,060	△2.6
その他収入	27,369,617	1,358,045	26,011,572	1,915.4
収益的支出 B	432,461,319	498,510,942	△66,049,623	△13.2
職員人件費等	90,246,698	110,735,939	△20,489,241	△18.5
維持管理費	152,763,475	190,166,083	△37,402,608	△19.7
減価償却費等	179,134,987	184,282,610	△5,147,623	△2.8
その他支出	10,316,159	13,326,310	△3,010,151	△22.6
純損益 A-B	51,136,277	58,856,738	△7,720,461	-

【主な増減理由】

- 工業用水道料金:日本製鉄の契約水量の減による料金収入の減(△94,488,600円)など
- その他収入:太田川東部工業用水道事業運営分担金戻入の皆増(+21,524,809円)など
- 職員人件費等:給料の減(△10,758,606円)など
- 維持管理費:太田川東部工業用水道事業運営分担金の皆減(△36,092,800円)など
- 減価償却費等:資産減耗費の減(△6,362,295円)など
- その他支出:国庫補助金返還金の皆減(△1,818,133円)など

(3) 資本的収支

(単位:円, % 税込み)

区分	令和4年度①	令和3年度②	比較	
			増減(①-②)	伸び率
資本的収入 A	22,700,000	12,300,000	10,400,000	84.6
企業債	22,700,000	12,300,000	10,400,000	84.6
資本的支出 B	134,278,083	136,909,012	△2,630,929	△1.9
建設改良費	35,192,381	40,104,751	△4,912,370	△12.2
企業債償還金	99,085,702	96,804,261	2,281,441	2.4
収支不足額 A-B	△111,578,083	△124,609,012	13,030,929	-

※ 収支不足額は、損益勘定留保資金等で補填した。

【主な増減理由】

- 企業債:工業用水道管路整備事業債の皆増(+22,700,000円)など
- 建設改良費:職員人件費の減(△11,033,760円)など

(4) 企業債

(単位:円)

借入先	令和3年度末残高	令和4年度借入高	令和4年度償還高	令和4年度末残高
財務省	179,794,739	0	18,438,922	161,355,817
地方公共団体金融機構	1,026,726,010	22,700,000	80,646,780	968,779,230
計	1,206,520,749	22,700,000	99,085,702	1,130,135,047

(5) 一般会計繰入金

(単位:円)

区分	令和4年度①	令和3年度②	比較(①-②)
収益的収入	176,000	678,000	△502,000
補助金	176,000	678,000	△502,000
地方公営企業職員に係る児童手当に要する経費	176,000	678,000	△502,000
計	176,000	678,000	△502,000
繰出基準内訳	令和4年度①	令和3年度②	比較(①-②)
繰出基準内繰入金	176,000	678,000	△502,000

(6) 剰余金処分計算書(案)

未処分利益剰余金687,232,536円のうち、86,400,000円を資本金に組み入れる。

(7) 令和4年度 呉市工業用水道事業会計（対前年度比較）

(単位:円, % 税抜き)

区分	令和4年度 ①		令和3年度 ②		比較(①-②)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	伸び率
収益的収入	483,597,596	100.0	557,367,680	100.0	△73,770,084	△13.2
1 営業収益	429,470,809	88.8	527,019,532	94.6	△97,548,723	△18.5
給水収益	428,289,033	88.6	526,834,629	94.5	△98,545,596	△18.7
その他営業収益	1,181,776	0.2	184,903	0.0	996,873	539.1
2 営業外収益	54,126,787	11.2	30,348,148	5.4	23,778,639	78.4
受取利息	79,925	0.0	238,672	0.0	△158,747	△66.5
一般会計補助金	176,000	0.0	678,000	0.1	△502,000	△74.0
長期前受金戻入	27,762,946	5.7	28,497,006	5.1	△734,060	△2.6
雑収益	26,107,916	5.4	934,470	0.2	25,173,446	2,693.9
収益的支出	432,461,319	100.0	498,510,942	100.0	△66,049,623	△13.2
1 営業費用	422,145,160	97.6	485,184,632	97.3	△63,039,472	△13.0
職員人件費等	90,246,698	20.9	110,735,939	22.2	△20,489,241	△18.5
維持管理費	152,763,475	35.3	190,166,083	38.1	△37,402,608	△19.7
委託料	34,225,776	7.9	32,901,190	6.6	1,324,586	4.0
修繕費	7,105,000	1.6	8,820,000	1.8	△1,715,000	△19.4
動力費	4,903,767	1.1	4,888,727	1.0	15,040	0.3
薬品費	492,370	0.1	833,000	0.2	△340,630	△40.9
負担金	95,044,306	22.0	96,480,934	19.4	△1,436,628	△1.5
その他経費	10,992,256	2.5	46,242,232	9.3	△35,249,976	△76.2
減価償却費等	179,134,987	41.4	184,282,610	37.0	△5,147,623	△2.8
2 営業外費用	10,316,159	2.4	11,508,177	2.3	△1,192,018	△10.4
支払利息	10,314,711	2.4	11,504,394	2.3	△1,189,683	△10.3
雑支出	1,448	0.0	3,783	0.0	△2,335	△61.7
3 特別損失	0	-	1,818,133	0.4	△1,818,133	皆減
その他特別損失	0	-	1,818,133	0.4	△1,818,133	皆減
純損益	51,136,277	-	58,856,738	-	△7,720,461	-

(単位:円, % 税込み)

区分	令和4年度 ①		令和3年度 ②		比較(①-②)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	伸び率
資本的収入	22,700,000	100.0	12,300,000	100.0	10,400,000	84.6
1 企業債	22,700,000	100.0	12,300,000	100.0	10,400,000	84.6
資本的支出	134,278,083	100.0	136,909,012	100.0	△2,630,929	△1.9
1 建設改良費	35,192,381	26.2	40,104,751	29.3	△4,912,370	△12.2
建設事務費	6,314,231	4.7	21,672,991	15.8	△15,358,760	△70.9
工業用水道管路整備事業費	27,671,600	20.6	0	-	27,671,600	皆増
固定資産購入費	1,206,550	0.9	1,073,738	0.8	132,812	12.4
工業用水道施設整備事業費	0	-	17,358,022	12.7	△17,358,022	皆減
2 企業債償還金	99,085,702	73.8	96,804,261	70.7	2,281,441	2.4
収支不足額	△111,578,083	-	△124,609,012	-	13,030,929	-
補填財源	111,578,083	-	124,609,012	-	△13,030,929	-
消費税等資本的収支調整額	2,627,030	-	1,680,900	-	946,130	-
減債積立金	86,400,000	-	96,800,000	-	△10,400,000	-
損益勘定留保資金	22,551,053	-	26,128,112	-	△3,577,059	-

※ 各項目の構成比は、小数第2位を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

(8) 令和4年度 呉市工業用水道事業会計 (事業別:対前年度比較)

(単位:円, % 税抜き)

区分	令和4年度 ①		令和3年度 ②		比較(①-②)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	伸び率
収益的支出	432,461,319	100.0	498,510,942	100.0	△66,049,623	△13.2
1 営業費用	422,145,160	97.6	485,184,632	97.3	△63,039,472	△13.0
原水費	87,153,203	20.2	129,690,610	26.0	△42,537,407	△32.8
職員人件費	19,529,069	4.5	17,173,517	3.4	2,355,552	13.7
三永水源地管理事業	27,109,716	6.3	33,565,945	6.7	△6,456,229	△19.2
本庄水源地管理事業	5,344,732	1.2	0	-	5,344,732	皆増
二河水源地管理事業	117,423	0.0	1,254,640	0.3	△1,137,217	△90.6
三坂地水源地管理事業	748,862	0.2	2,078,709	0.4	△1,329,847	△64.0
導水管・導水線管理事業	14,305	0.0	14,286	0.0	19	0.1
二級ダム維持管理事業	30,226,420	7.0	35,206,997	7.1	△4,980,577	△14.1
流水占用料	4,062,676	0.9	4,062,676	0.8	0	-
太田川東部工業用水道事業	0	-	36,333,840	7.3	△36,333,840	皆減
浄水費	36,086,965	8.3	33,707,303	6.8	2,379,662	7.1
職員人件費	18,579,669	4.3	19,774,817	4.0	△1,195,148	△6.0
宮原浄水場(浄水)管理事業	3,042,171	0.7	2,404,410	0.5	637,761	26.5
二級水源地管理事業	14,416,225	3.3	11,528,076	2.3	2,888,149	25.1
水質管理事業	48,900	0.0	0	-	48,900	皆増
配水費	12,235,208	2.8	7,576,631	1.5	4,658,577	61.5
職員人件費	3,907,393	0.9	3,586,524	0.7	320,869	8.9
送配水管管理事業	1,824,276	0.4	348,574	0.1	1,475,702	423.4
配水池・ポンプ所管理事業	6,503,539	1.5	3,641,533	0.7	2,862,006	78.6
総係費	107,534,797	24.9	129,927,478	26.1	△22,392,681	△17.2
職員人件費	48,005,567	11.1	69,411,081	13.9	△21,405,514	△30.8
児童手当	225,000	0.1	790,000	0.2	△565,000	△71.5
総務事務費	3,115,263	0.7	1,475,257	0.3	1,640,006	111.2
経営事務費	81,819	0.0	27,273	0.0	54,546	200.0
共通経費負担金(総係費)	3,776,448	0.9	15,449,019	3.1	△11,672,571	△75.6
宮原浄水場等指定管理事業	52,330,700	12.1	42,774,848	8.6	9,555,852	22.3
減価償却費等	179,134,987	41.4	184,282,610	37.0	△5,147,623	△2.8
2 営業外費用	10,316,159	2.4	11,508,177	2.3	△1,192,018	△10.4
支払利息	10,314,711	2.4	11,504,394	2.3	△1,189,683	△10.3
雑支出	1,448	0.0	3,783	0.0	△2,335	△61.7
3 特別損失	0	-	1,818,133	0.4	△1,818,133	皆減
その他特別損失	0	-	1,818,133	0.4	△1,818,133	皆減

(単位:円, % 税込み)

区分	令和4年度 ①		令和3年度 ②		比較(①-②)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	伸び率
資本的支出	134,278,083	100.0	136,909,012	100.0	△2,630,929	△1.9
1 建設改良費	35,192,381	26.2	40,104,751	29.3	△4,912,370	△12.2
建設事務費	6,314,231	4.7	21,672,991	15.8	△15,358,760	△70.9
職員人件費	4,841,231	3.6	15,874,991	11.6	△11,033,760	△69.5
工業用水道建設事務費	1,473,000	1.1	5,798,000	4.2	△4,325,000	△74.6
工業用水道管路整備事業費	27,671,600	20.6	0	-	27,671,600	皆増
管路整備事業	27,671,600	20.6	0	-	27,671,600	皆増
固定資産購入費	1,206,550	0.9	1,073,738	0.8	132,812	12.4
その他購入費	1,206,550	0.9	0	-	1,206,550	皆増
車両購入費	0	-	1,073,738	0.8	△1,073,738	皆減
工業用水道施設整備事業費	0	-	17,358,022	12.7	△17,358,022	皆減
三永水源地更新事業	0	-	919,600	0.7	△919,600	皆減
宮原浄水場更新事業	0	-	16,438,422	12.0	△16,438,422	皆減
2 企業償還金	99,085,702	73.8	96,804,261	70.7	2,281,441	2.4

※ 各項目の構成比は、小数第2位を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

3 下水道事業会計

(1) 業務量

区分	令和4年度①	令和3年度②	比較	
			増減(①-②)	伸び率(%)
排水戸数	94,290戸	94,741戸	△451戸	△0.5
行政区域内人口 (A)	208,096人	211,359人	△3,263人	△1.5
処理区域内人口 (B)	184,448人	187,049人	△2,601人	△1.4
水洗便所設置済人口 (C)	180,214人	181,622人	△1,408人	△0.8
人口普及率 (B)/(A)×100	88.6%	88.5%	0.1%	-
水洗化率 (C)/(B)×100	97.7%	97.1%	0.6%	-
年間総処理水量	22,270,592m ³	25,311,507m ³	△3,040,915m ³	△12.0
汚水処理水量 (D)	20,844,555m ³	22,460,455m ³	△1,615,900m ³	△7.2
雨水処理水量	1,040,960m ³	2,394,894m ³	△1,353,934m ³	△56.5
その他の水量	385,077m ³	456,158m ³	△71,081m ³	△15.6
年間有収水量 (E)	18,317,270m ³	18,938,894m ³	△621,624m ³	△3.3
有収率 (E)/(D)×100	87.9%	84.3%	3.6%	-

(2) 収益的収支

(単位:円, % 税抜き)

区分	令和4年度①	令和3年度②	比較	
			増減(①-②)	伸び率
収益的収入 A	7,035,367,781	7,263,091,396	△227,723,615	△3.1
下水道使用料	3,977,096,974	4,106,583,337	△129,486,363	△3.2
一般会計繰入金	1,493,541,426	1,503,612,150	△10,070,724	△0.7
受託事業収益	98,088,683	91,592,300	6,496,383	7.1
集落排水事業負担金	44,758,631	44,017,375	741,256	1.7
長期前受金戻入	1,359,265,220	1,398,471,475	△39,206,255	△2.8
その他収入	62,616,847	118,814,759	△56,197,912	△47.3
収益的支出 B	6,846,822,336	6,776,683,625	70,138,711	1.0
職員人件費等	328,013,628	397,238,777	△69,225,149	△17.4
維持管理費	2,477,962,442	2,237,004,251	240,958,191	10.8
減価償却費等	3,382,536,463	3,437,026,568	△54,490,105	△1.6
その他支出	658,309,803	705,414,029	△47,104,226	△6.7
純損益 A-B	188,545,445	486,407,771	△297,862,326	-

※ 収益的支出の職員人件費等及び維持管理費は、営業外費用を除く。

【主な増減理由】

- 下水道使用料:1戸当たり使用水量の減少に伴う減など
- 一般会計繰入金:経営安定化補助金の減(△13,621,595円)など
- その他収入:退職手当負担金の減(△56,191,353円)など
- 職員人件費等:退職給付費の減(△58,498,924円)など
- 維持管理費:動力費の増(+130,055,684円), 修繕費の増(+44,261,994円)及び委託料の増(+42,538,379円)など
- 減価償却費等:資産減耗費の減(△45,391,037円)など
- その他支出:企業債利息の減(△55,919,685円)など

(3) 資本的収支

(単位:円, % 税込み)

区分	令和4年度①	令和3年度②	比較	
			増減(①-②)	伸び率
資本的収入 A	2,220,269,208	3,308,630,565	△1,088,361,357	△32.9
企業債	1,463,900,000	1,937,500,000	△473,600,000	△24.4
補助金	537,688,000	966,985,000	△429,297,000	△44.4
出資金	206,658,854	217,805,850	△11,146,996	△5.1
その他収入	12,022,354	186,339,715	△174,317,361	△93.5
資本的支出 B	4,998,034,340	5,902,331,740	△904,297,400	△15.3
建設改良費	1,943,589,408	2,825,732,467	△882,143,059	△31.2
企業債償還金	3,054,444,932	3,076,599,273	△22,154,341	△0.7
収支不足額 A-B	△2,777,765,132	△2,593,701,175	△184,063,957	-

※ 収支不足額は、損益勘定留保資金等で補填した。

【主な増減理由】

- 企業債:建設企業債の減(△363,600,000円)など
- 補助金:国庫補助金(防災・安全交付金等)の減
- その他収入:工事負担金の皆減(△181,376,258円)など
- 建設改良費:公共下水道事業費の減(△1,001,771,300円)及び特定環境保全事業費の増(+88,401,895円)など

(4) 企業債

(単位:円)

借入先	令和3年度末残高	令和4年度借入高	令和4年度償還高	令和4年度末残高
財務省	8,575,964,213	0	972,595,433	7,603,368,780
かんぽ生命保険	3,817,746,489	0	539,312,622	3,278,433,867
地方公共団体金融機構	15,642,873,859	1,133,000,000	890,874,877	15,884,998,982
広島銀行	2,830,218,000	0	161,522,000	2,668,696,000
もみじ銀行	1,974,180,000	0	141,140,000	1,833,040,000
呉信用金庫	3,080,440,000	319,300,000	208,240,000	3,191,500,000
山口銀行	485,300,000	0	60,600,000	424,700,000
呉農業協同組合	1,282,940,000	0	80,160,000	1,202,780,000
広島県信用漁業協同組合連合会	0	11,600,000	0	11,600,000
計	37,689,662,561	1,463,900,000	3,054,444,932	36,099,117,629

(5) 一般会計繰入金

(単位:円)

区分	令和4年度①	令和3年度②	比較(①-②)
収益的収入	1,493,541,426	1,503,612,150	△10,070,724
負担金	828,105,838	834,361,495	△6,255,657
雨水処理に要する経費	828,105,838	834,361,495	△6,255,657
補助金	665,435,588	669,250,655	△3,815,067
下水の規制に関する事務に要する経費	30,665,067	19,928,192	10,736,875
水洗便所の普及促進等に関する事務に要する経費	13,842,184	15,838,540	△1,996,356
高度処理に要する経費	795,556	766,152	29,404
高資本費対策に要する経費	112,625,541	107,015,488	5,610,053
下水道事業債(特別措置分)の償還に要する経費(利子)	3,740,970	4,290,065	△549,095
下水道事業債(臨時措置分)の償還に要する経費(利子)	13,135,484	14,807,270	△1,671,786
臨時財政特例債の償還に要する経費(利子)	1,130,173	2,625,740	△1,495,567
地方公営企業職員に係る児童手当に要する経費	2,825,000	3,682,000	△857,000
☆経営安定化補助金	486,675,613	500,297,208	△13,621,595
資本的収入	206,658,854	217,805,850	△11,146,996
出資金	206,658,854	217,805,850	△11,146,996
雨水処理に要する経費(雨水用地に係る元金償還分)	4,821,126	4,721,455	99,671
雨水処理に要する経費(30年度豪雨災害復旧(3条分)に係る元金償還分)	2,459,225	2,458,979	246
下水道事業債(特別措置分)の償還に要する経費(元金)	81,132,000	74,712,000	6,420,000
下水道事業債(臨時措置分)の償還に要する経費(元金)	88,217,526	86,545,740	1,671,786
臨時財政特例債の償還に要する経費(元金)	30,028,977	49,367,676	△19,338,699
計	1,700,200,280	1,721,418,000	△21,217,720
繰出基準内訳	令和4年度①	令和3年度②	比較(①-②)
繰出基準内繰入金	1,213,524,667	1,221,120,792	△7,596,125
繰出基準外繰入金	486,675,613	500,297,208	△13,621,595

☆印は、繰出基準外の繰入金

(6) 剰余金処分計算書(案)

未処分利益剰余金1,144,123,977円のうち、649,434,653円を資本金に組み入れ、当年度純利益188,545,445円のうち、188,000,000円を減債積立金に積み立てる。

(7) 令和4年度 呉市下水道事業会計（対前年度比較）

(単位:円, % 税抜き)

区分	令和4年度 ①		令和3年度 ②		比較(①-②)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	伸び率
収益的収入	7,035,367,781	100.0	7,263,091,396	100.0	△227,723,615	△3.1
1 営業収益	4,851,783,140	69.0	5,043,893,414	69.4	△192,110,274	△3.8
下水道使用料	3,977,096,974	56.5	4,106,583,337	56.5	△129,486,363	△3.2
一般会計負担金	828,105,838	11.8	834,361,495	11.5	△6,255,657	△0.7
その他営業収益	46,580,328	0.7	102,948,582	1.4	△56,368,254	△54.8
2 営業外収益	2,181,642,779	31.0	2,219,197,982	30.6	△37,555,203	△1.7
受取利息	13,889	0.0	67,353	0.0	△53,464	△79.4
一般会計補助金	665,435,588	9.5	669,250,655	9.2	△3,815,067	△0.6
受託事業収益	98,088,683	1.4	91,592,300	1.3	6,496,383	7.1
集落排水事業負担金	44,758,631	0.6	44,017,375	0.6	741,256	1.7
長期前受金戻入	1,359,265,220	19.3	1,398,471,475	19.3	△39,206,255	△2.8
雑収益	14,080,768	0.2	15,798,824	0.2	△1,718,056	△10.9
3 特別利益	1,941,862	0.0	0	-	1,941,862	皆増
過年度損益修正益	1,553,462	0.0	0	-	1,553,462	皆増
その他特別利益	388,400	0.0	0	-	388,400	皆増
収益的支出	6,846,822,336	100.0	6,776,683,625	100.0	70,138,711	1.0
1 営業費用	6,188,512,533	90.4	6,071,269,596	89.6	117,242,937	1.9
職員人件費等	328,013,628	4.8	397,238,777	5.9	△69,225,149	△17.4
維持管理費	2,477,962,442	36.2	2,237,004,251	33.0	240,958,191	10.8
委託料	1,345,744,732	19.7	1,303,206,353	19.2	42,538,379	3.3
修繕費	380,422,054	5.6	336,160,060	5.0	44,261,994	13.2
工事請負費	50,608,000	0.7	51,634,000	0.8	△1,026,000	△2.0
動力費	430,968,480	6.3	300,912,796	4.4	130,055,684	43.2
薬品費	17,540,889	0.3	17,275,743	0.3	265,146	1.5
材料費	34,844,958	0.5	14,639,106	0.2	20,205,852	138.0
その他経費	217,833,329	3.2	213,176,193	3.1	4,657,136	2.2
減価償却費等	3,382,536,463	49.4	3,437,026,568	50.7	△54,490,105	△1.6
2 営業外費用	657,877,460	9.6	705,414,029	10.4	△47,536,569	△6.7
支払利息	480,661,384	7.0	536,581,069	7.9	△55,919,685	△10.4
東部処理場受託事業費	66,917,318	1.0	63,561,207	0.9	3,356,111	5.3
ポンプ所及び樋門管理受託事業費	31,171,365	0.5	28,031,093	0.4	3,140,272	11.2
集落排水事業費	44,758,631	0.7	44,017,375	0.6	741,256	1.7
雑支出	34,368,762	0.5	33,223,285	0.5	1,145,477	3.4
3 特別損失	432,343	0.0	0	-	432,343	皆増
固定資産売却損	372,643	0.0	0	-	372,643	皆増
過年度損益修正損	59,700	0.0	0	-	59,700	皆増
純損益	188,545,445	-	486,407,771	-	△297,862,326	-

(単位:円, % 税込み)

区分	令和4年度 ①		令和3年度 ②		比較(①-②)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	伸び率
資本的収入	2,220,269,208	100.0	3,308,630,565	100.0	△1,088,361,357	△32.9
1 企業債	1,463,900,000	65.9	1,937,500,000	58.6	△473,600,000	△24.4
建設企業債	1,223,900,000	55.1	1,587,500,000	48.0	△363,600,000	△22.9
資本費平準化債	240,000,000	10.8	350,000,000	10.6	△110,000,000	△31.4
2 固定資産売却代金	2,220,505	0.1	635,610	0.0	1,584,895	249.4
3 負担金	5,654,441	0.3	183,849,531	5.6	△178,195,090	△96.9
4 補助金	537,688,000	24.2	966,985,000	29.2	△429,297,000	△44.4
5 出資金	206,658,854	9.3	217,805,850	6.6	△11,146,996	△5.1
6 分担金	4,052,408	0.2	1,731,574	0.1	2,320,834	134.0
7 貸付金回収金	95,000	0.0	123,000	0.0	△28,000	△22.8
資本的支出	4,998,034,340	100.0	5,902,331,740	100.0	△904,297,400	△15.3
1 建設改良費	1,943,589,408	38.9	2,825,732,467	47.9	△882,143,059	△31.2
建設事務費	245,161,207	4.9	238,036,111	4.0	7,125,096	3.0
公共下水道事業費	1,186,405,500	23.7	2,188,176,800	37.1	△1,001,771,300	△45.8
特定環境保全事業費	467,546,013	9.4	379,144,118	6.4	88,401,895	23.3
災害復旧事業費	29,218,310	0.6	18,274,300	0.3	10,944,010	59.9
固定資産購入費	15,258,378	0.3	2,101,138	0.0	13,157,240	626.2
2 企業債償還金	3,054,444,932	61.1	3,076,599,273	52.1	△22,154,341	△0.7
収支不足額	△2,777,765,132	-	△2,593,701,175	-	△184,063,957	-
補填財源	2,777,765,132	-	2,593,701,175	-	184,063,957	-
消費税等資本的収支調整額	105,059,236	-	130,782,391	-	△25,723,155	-
減債積立金	649,434,653	-	424,363,691	-	225,070,962	-
損益勘定留保資金	2,023,271,243	-	2,038,555,093	-	△15,283,850	-

※ 各項目の構成比は、小数第2位を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

(8) 令和4年度 呉市下水道事業会計 (事業別:対前年度比較)

(単位:円, % 税抜き)

区分	令和4年度 ①		令和3年度 ②		比較(①-②)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	伸び率
収益的支出	6,846,822,336	100.0	6,776,683,625	100.0	70,138,711	1.0
1 営業費用	6,188,512,533	90.4	6,071,269,596	89.6	117,242,937	1.9
管渠費	264,538,541	3.9	263,380,042	3.9	1,158,499	0.4
職員人件費	48,548,208	0.7	56,274,854	0.8	△7,726,646	△13.7
管路管理事務費	6,003,177	0.1	3,243,866	0.0	2,759,311	85.1
管渠管理事業	131,144,756	1.9	128,968,082	1.9	2,176,674	1.7
マンホール管理事業	78,842,400	1.2	74,893,240	1.1	3,949,160	5.3
ポンプ場費	511,336,451	7.5	424,775,741	6.3	86,560,710	20.4
職員人件費	16,278,115	0.2	16,013,477	0.2	264,638	1.7
ポンプ場管理事業	432,539,548	6.3	350,693,765	5.2	81,845,783	23.3
マンホールポンプ管理事業	62,518,788	0.9	58,068,499	0.9	4,450,289	7.7
処理場費	1,635,259,143	23.9	1,509,435,194	22.3	125,823,949	8.3
職員人件費	56,422,098	0.8	69,810,687	1.0	△13,388,589	△19.2
下水施設事務費	6,947,900	0.1	9,077,828	0.1	△2,129,928	△23.5
新宮浄化センター管理事業	567,576,180	8.3	506,572,108	7.5	61,004,072	12.0
広浄化センター管理事業	531,754,874	7.8	486,741,794	7.2	45,013,080	9.2
天応浄化センター管理事業	186,886,286	2.7	152,636,436	2.3	34,249,850	22.4
川尻浄化センター管理事業	102,741,618	1.5	114,890,214	1.7	△12,148,596	△10.6
安浦浄化センター管理事業	80,638,258	1.2	85,013,935	1.3	△4,375,677	△5.1
赤石浄化センター管理事業	17,549,738	0.3	16,889,042	0.2	660,696	3.9
本浦浄化センター管理事業	35,788,495	0.5	25,020,759	0.4	10,767,736	43.0
倉橋中央浄化センター管理事業	19,985,988	0.3	18,265,183	0.3	1,720,805	9.4
音戸北部浄化センター管理事業	28,967,708	0.4	24,517,208	0.4	4,450,500	18.2
水質指導費	30,429,309	0.4	19,754,142	0.3	10,675,167	54.0
職員人件費	28,349,114	0.4	18,175,382	0.3	10,173,732	56.0
水質指導事業	2,080,195	0.0	1,578,760	0.0	501,435	31.8
普及促進費	27,656,652	0.4	31,647,571	0.5	△3,990,919	△12.6
職員人件費	27,449,195	0.4	31,395,730	0.5	△3,946,535	△12.6
普及促進事業	207,457	0.0	251,841	0.0	△44,384	△17.6
業務費	178,486,629	2.6	164,293,308	2.4	14,193,321	8.6
職員人件費	27,557,703	0.4	19,816,751	0.3	7,740,952	39.1
受益者負担金等徴収事業	989,902	0.0	645,616	0.0	344,286	53.3
共通経費負担金(業務費)	149,939,024	2.2	143,830,941	2.1	6,108,083	4.2

(単位:円, % 税抜き)

区分		令和4年度 ①		令和3年度 ②		比較(①-②)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	伸び率
	総係費	158,269,345	2.3	220,957,030	3.3	△62,687,685	△28.4
	職員人件費	120,584,195	1.8	181,866,896	2.7	△61,282,701	△33.7
	児童手当	2,825,000	0.0	3,885,000	0.1	△1,060,000	△27.3
	総務事務費	2,781,401	0.0	2,538,306	0.0	243,095	9.6
	共通経費負担金(総係費)	30,211,568	0.4	30,898,040	0.5	△686,472	△2.2
	貸倒引当金繰入額等	1,867,181	0.0	1,768,788	0.0	98,393	5.6
	減価償却費等	3,382,536,463	49.4	3,437,026,568	50.7	△54,490,105	△1.6
2	営業外費用	657,877,460	9.6	705,414,029	10.4	△47,536,569	△6.7
	支払利息	480,661,384	7.0	536,581,069	7.9	△55,919,685	△10.4
	東部処理場受託事業費	66,917,318	1.0	63,561,207	0.9	3,356,111	5.3
	職員人件費	17,783,532	0.3	17,560,033	0.3	223,499	1.3
	東部処理場受託事業	49,133,786	0.7	46,001,174	0.7	3,132,612	6.8
	ポンプ所及び樋門管理受託事業費	31,171,365	0.5	28,031,093	0.4	3,140,272	11.2
	職員人件費	9,646,363	0.1	9,659,868	0.1	△13,505	△0.1
	ポンプ所及び樋門管理受託事業	21,525,002	0.3	18,371,225	0.3	3,153,777	17.2
	集落排水事業費	44,758,631	0.7	44,017,375	0.6	741,256	1.7
	職員人件費	44,758,631	0.7	44,017,375	0.6	741,256	1.7
	雑支出	34,368,762	0.5	33,223,285	0.5	1,145,477	3.4
3	特別損失	432,343	0.0	0	-	432,343	皆増
	固定資産売却損	372,643	0.0	0	-	372,643	皆増
	過年度損益修正損	59,700	0.0	0	-	59,700	皆増

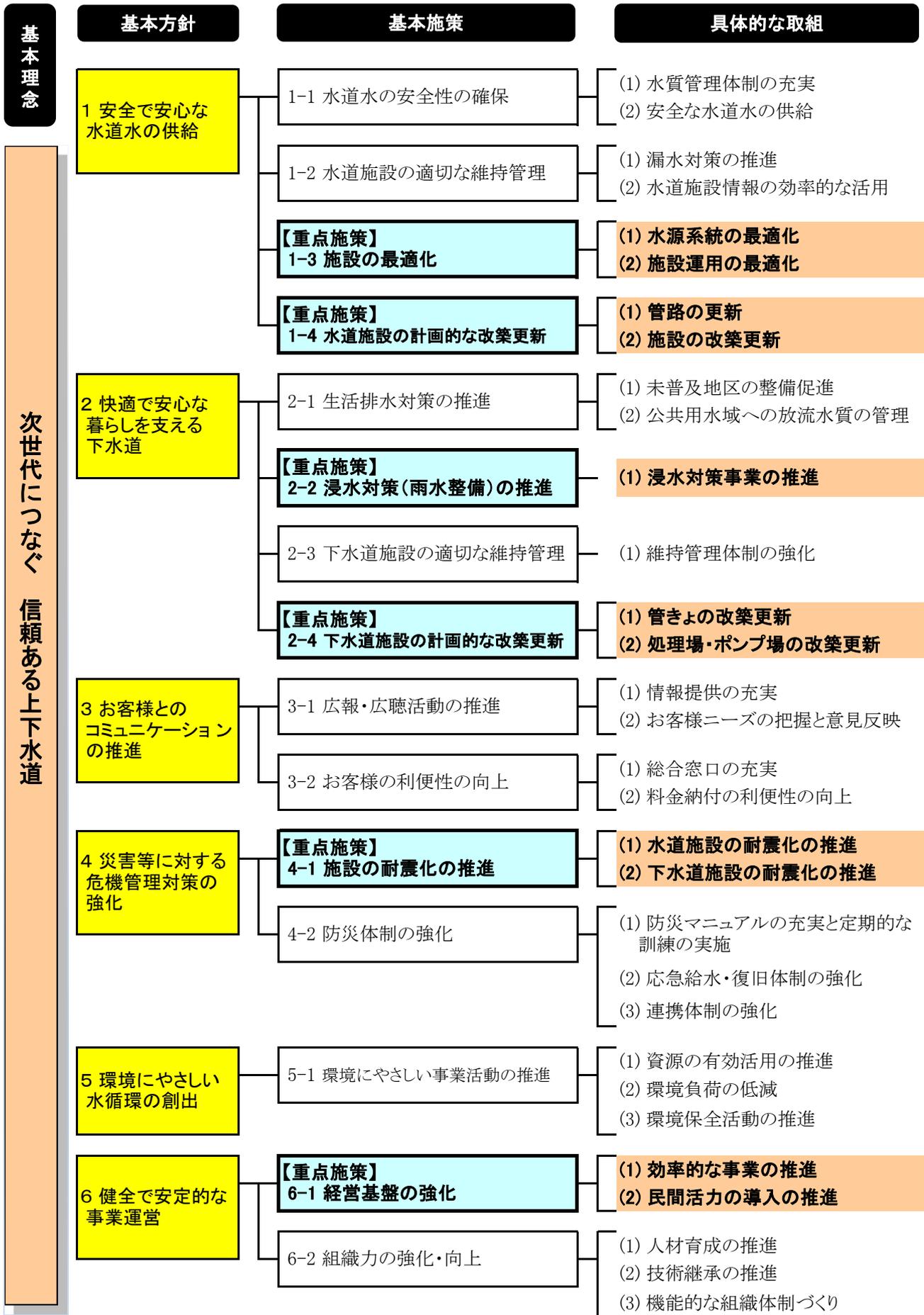
(単位:円, % 税込み)

区分	令和4年度 ①		令和3年度 ②		比較(①-②)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	伸び率
資本的支出	4,998,034,340	100.0	5,902,331,740	100.0	△904,297,400	△15.3
1 建設改良費	1,943,589,408	38.9	2,825,732,467	47.9	△882,143,059	△31.2
建設事務費	245,161,207	4.9	238,036,111	4.0	7,125,096	3.0
職員人件費	221,687,011	4.4	214,788,224	3.6	6,898,787	3.2
下水建設事務費	23,474,196	0.5	23,247,887	0.4	226,309	1.0
公共下水道事業費	1,186,405,500	23.7	2,188,176,800	37.1	△1,001,771,300	△45.8
(公共)管渠整備事業	70,651,900	1.4	95,905,700	1.6	△25,253,800	△26.3
(公共)管渠更新事業	334,456,100	6.7	698,552,800	11.8	△364,096,700	△52.1
(公共)ポンプ場更新事業	321,055,000	6.4	7,538,300	0.1	313,516,700	4,159.0
(公共)汚水ます整備事業	11,870,100	0.2	12,540,000	0.2	△669,900	△5.3
(公共)処理場更新事業	377,444,400	7.6	1,285,198,900	21.8	△907,754,500	△70.6
(公共)計画策定事業	70,928,000	1.4	50,563,700	0.9	20,364,300	40.3
(公共)ポンプ場整備事業	0	-	24,984,300	0.4	△24,984,300	皆減
(公共)雨水貯留施設整備事業	0	-	12,893,100	0.2	△12,893,100	皆減
特定環境保全事業費	467,546,013	9.4	379,144,118	6.4	88,401,895	23.3
(特環)管渠整備事業	429,197,582	8.6	365,138,858	6.2	64,058,724	17.5
(特環)管渠更新事業	26,745,400	0.5	12,628,000	0.2	14,117,400	111.8
(特環)ポンプ場整備事業	7,016,031	0.1	781,060	0.0	6,234,971	798.3
(特環)汚水ます整備事業	4,587,000	0.1	596,200	0.0	3,990,800	669.4
災害復旧事業費	29,218,310	0.6	18,274,300	0.3	10,944,010	59.9
災害復旧事業	29,218,310	0.6	18,274,300	0.3	10,944,010	59.9
固定資産購入費	15,258,378	0.3	2,101,138	0.0	13,157,240	626.2
車両購入費	2,633,538	0.1	1,073,738	0.0	1,559,800	145.3
その他購入費	12,624,840	0.3	1,027,400	0.0	11,597,440	1,128.8
2 企業債償還金	3,054,444,932	61.1	3,076,599,273	52.1	△22,154,341	△0.7

※ 各項目の構成比は、小数第2位を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

**IV 令和4年度〔決算〕
重点施策・基本施策**

呉市上下水道ビジョン（2014－2023）基本施策体系図



令和4年度〔決算〕重点施策

※ 金額は税込みで、()は令和3年度決算額
－ は出来高がないもの

◆ 安全で安心な水道水の供給

【重点施策1】 施設の最適化（基本施策1-3）

(1) 水源系統の最適化 【水道】13億1,250万円（13億2,949万円）

将来の水需要の見通しと、水道及び工業用水道の水源を総合的に検討し、適正な規模での水源の利用を継続的に実施

- 広島水道用水供給事業からの受水 【水道】13億1,250万円

(2) 施設運用の最適化 【水道・工水】－（－）

「呉市水道アセットマネジメント計画」を基に、管路の口径縮小及び配水池などの施設の適切なダウンサイジングを行い、施設を効率化

【重点施策2】 水道施設の計画的な改築更新（基本施策1-4）

(1) 管路の更新 【水道】11億952万円（8億9,718万円）

全区域を対象とした「管路更新計画」に基づき、老朽化が進んだ配水管を耐震性の高い管に更新

特に、昭和44年以前に整備した漏水のおそれのある古い材質の口径75mm以上の無ライニング铸铁管は、令和5年度までに解消

- 配水管更新 【水道】11億952万円

・更新延長 10,827.0m

・R4年度末更新進捗率 **【79.0%】**＝更新延長累計(106,692.4m)÷計画更新延長(135,000.0m)

(2) 施設の改築更新 【水道・工水】2億9,071万円（3億1,807万円）

「呉市上下水道ビジョン」に基づき、老朽化が進んだ配水池等の施設を継続して更新

- 機械・電気設備の更新 【水道】8,545万円

赤向坂調整池電気及び機械設備工事

- 赤向坂調整池整備 【水道】1億5,782万円

赤向坂調整池築造工事

- 共同施設建設改良事業負担金 【水道】1,664万円

広島県等との共同施設に係る建設改良負担金

◆ 快適で安心な暮らしを支える下水道

【重点施策3】 浸水対策(雨水整備)の推進(基本施策2-2)

(1) 浸水対策事業の推進

【下水】1億5,166万円 (2億2,222万円)

JR広駅を中心とした広東地区における雨水による浸水被害の発生頻度の減少や被害の軽減を図るための対策を実施

- 広雨水1号幹線(免田川)整備

【下水】1億4,399万円

整備延長 62.0m

【重点施策4】 下水道施設の計画的な改築更新(基本施策2-4)

(1) 管きよの改築更新

【下水】2億4,460万円 (3億1,975万円)

下水道事業創設期に整備された中央地区の合流幹線及び大口径管きよ等を対象に計画的な管更生を実施しており、引き続きストックマネジメント計画に基づき、幹線管きよの長寿命化を実施

- スtockマネジメント計画に基づく管きよ改築更新

【下水】1億5,771万円

・更新延長 518.5m

・R4年度末更新進捗率【87.8%】=更新延長累計(9,818m)÷計画更新延長(11,188m)

(2) 処理場・ポンプ場の改築更新

【下水】7億928万円 (13億4,685万円)

ストックマネジメント計画に基づき、広浄化センター等の設備の計画的な改築更新を実施

- 広浄化センター設備更新

【下水】3億4,815万円

老朽施設(最初沈殿池設備等)を更新

- 二河川ポンプ場設備更新

【下水】3億1,026万円

老朽施設(自家発電設備)を更新

- 新宮浄化センター設備更新

【下水】2,033万円

老朽施設(監視制御設備)を更新

◆ 災害等に対する危機管理対策の強化

【重点施策5】 施設の耐震化の推進(基本施策4-1)

※耐震性向上経費は、重点施策2「水道施設の計画的な改築更新」と重複。

(1) 水道施設の耐震化の推進

【水道】12億9,050万円（10億6,000万円）

施設は、計画的な更新により耐震化を図り、管路は、新設及び更新の際に、耐震性、耐久性に優れたダグタイル鋳鉄管及び配水用ポリエチレン管を使用し耐震化を推進

※耐震性向上経費は、重点施策3「浸水対策(雨水整備)の推進」、重点施策4「下水道施設の計画的な改築更新」と重複。

(2) 下水道施設の耐震化の推進

【下水】7億1,730万円（5億9,275万円）

施設は、計画的な更新により耐震化を図り、既設管きよは、改築時に合わせて可とう性のある材質の使用や工法を採用するなどにより耐震化を推進し、新たに布設する管きよは、可とう管及び可とう継手を使用し耐震化を推進

◆ 健全で安定的な事業運営

【重点施策6】 経営基盤の強化(基本施策6-1)

(1) 効率的な事業の推進

● 職員体制再構築計画の推進(人件費)

(△:効果額) 【水道・工水・下水】△3,894万円

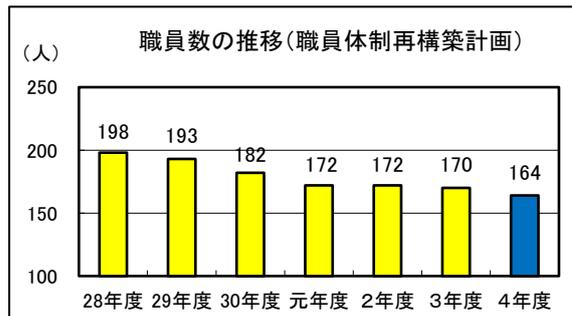
経営の効率化に向けた取組を推進するため、上下水道局としての職員体制の在り方、定員適正化の進め方を明確にした「第2次呉市上下水道局職員体制再構築計画」を推進

◆ 職員の削減 【水道・工水・下水】

・[R3年度]170人 → [R4年度]164人

(単位:人)

区分	水道	工水	下水	合計
28年度	106	16	76	198
29年度	105	15	73	193
30年度	101	14	67	182
元年度	93	12	67	172
2年度	92	11	69	172
3年度	90	10	70	170
4年度	91	6	67	164



(2) 民間活力の導入の推進

【水道・工水・下水】15億4,193万円 (11億7,591万円)

持続可能な事業運営を確立するため、管理運営について最大限効率化を図った上で、水道料金及び下水道使用料の適正化を図るなど、事業経営の健全性を確保し、経営基盤を強化

● 宮原浄水場等維持管理業務委託(R1~R5年度)

【水道・工水】4億9,416万円

宮原浄水場等の維持管理業務を指定管理者制度により実施

● 水質検査業務委託(R3~R5年度)

【水道】2,463万円

水質検査項目のうち、23項目の検査業務を委託

● 検針・収納等業務委託(R1~R6年度)

【水道・下水】2億5,304万円

水道メータの検針業務・料金の収納業務・窓口業務等を委託

● 下水処理場包括的維持管理業務委託(R2~R4年度)

【下水】4億6,327万円

新宮・広浄化センター及び旧市内のポンプ場・マンホールポンプの維持管理業務を包括的に実施

令和4年度〔決算〕基本施策

※ 金額は税込みで、()は令和3年度決算額
－ は出来高がないもの

1 安全で安心な水道水の供給

1-1 水道水の安全性の確保

(1) 水質管理体制の充実 【水道・工水】5,640万円 (3,959万円)

水源監視体制の強化に努めるとともに、「水安全計画」及び「水質検査計画」に基づき、水道法で定められた水質基準項目等を徹底して管理するため、計画的に水質検査機器を更新

- 水質管理事業 【水道・工水】4,386万円
- 水質検査機器の購入 【水道】1,254万円

(2) 安全な水道水の供給 【水道】－ (－)

計画給水区域内の水道未給水の解消に向けて、効率的に普及を促進

1-2 水道施設の適切な維持管理

(1) 漏水対策の推進 【水道】1億7,797万円 (1億4,890万円)

漏水事故の未然防止を図るため、呉市全域を6つの地域に分け、効果的な漏水調査を実施
定期的に管路等の調査・点検を実施し、事故を未然に防止

- 水道管路等維持管理業務 【水道】1億6,200万円
- 漏水調査業務 【水道】1,344万円

6ブロックを、6年1サイクルで実施

【R4年度実施地区】

中央B地区、蒲刈地区、下蒲刈地区、東部幹線及び西部幹線

(2) 水道施設情報の効率的な活用 【水道】2,004万円 (1,085万円)

膨大な管路情報を一元管理する水道施設情報管理システム等を、緊急時の迅速な復旧体制の
確立及び効率的な維持管理に活用

- 管路更新計画基本データ作成業務ほか 【水道】2,004万円

1-3 施設の最適化 ⇒ 重点施策1へ

1-4 水道施設の計画的な改築更新 ⇒ 重点施策2へ

2 快適で安心な暮らしを支える下水道

2-1 生活排水対策の推進

(1) 未普及地区の整備促進 【下水】5億706万円（4億6,714万円）

下水道未普及地区の解消を図るため、国庫補助金を活用しながら計画的に整備を促進
供用開始後3年を経過した地区の下水道未接続者に対し、個別訪問指導、啓発ビラの配布及
び助成制度の活用等による接続の勧奨により、未接続者の解消促進

- 整備延長 6,465.8m 【下水】4億5,021万円

栃原地区、苗代地区、音戸地区、倉橋地区等

(2) 公共用水域への放流水質の管理 【下水】933万円（868万円）

下水道排水基準に適合して下水道に排出するための「除害施設」を設置している事業場等への
立入調査及び事業場排水の水質検査により、監視指導を継続的に実施

- 水質検査等業務 【下水】472万円

2-2 浸水対策(雨水整備)の推進 ⇒ 重点施策3へ

2-3 下水道施設の適切な維持管理

(1) 維持管理体制の強化 【下水】2億3,922万円（2億1,873万円）

定期的な施設機能の点検及び調査(必要に応じてTVカメラなどを使用)により施設の状況を的確に把握し、計画的に修繕及び改築更新を進めることで、事故を未然に防止するとともに施設の延命化を推進

- 管きよの維持管理(清掃調査等) 【下水】1億5,435万円
- 処理場・ポンプ場の維持管理(計装設備点検) 【下水】8,487万円

2-4 下水道施設の計画的な改築更新 ⇒ 重点施策4へ

3 お客様とのコミュニケーションの推進

3-1 広報・広聴活動の推進

(1) 情報提供の充実 【水道・工水・下水】212万円（196万円）

上下水道事業の経営状況、現況及び課題、その取組などを市の広報紙、ホームページ及び出前トークなどにより、分かりやすく的確に情報を発信
上下水道事業を広くPRするため、小学校訪問授業等を開催

(2) お客様ニーズの把握と意見反映 【水道・工水・下水】115万円（－）

お客様から寄せられる要望や苦情の分析により、サービスを改善

3-2 お客様の利便性の向上

(1) 総合窓口の充実 ※お客様向上経費は、重点施策6「経営基盤の強化」に含む。

お客様サービス向上のため、ワンストップサービスを引き続き実施

(2) 料金納付の利便性の向上 【水道・下水】1,599万円（1,614万円）

水道料金等の支払時における負担感の軽減化を図るため、口座振替によりお支払いいただくお客様を対象に、平成26年10月検針分から毎月徴収を実施し、口座振替の利用を促進
時間や場所を選ばず水道料金等の支払が可能なスマートフォン決済アプリ「PayB（ペイビー）」の令和2年度導入に続き、令和3年度から新たなスマートフォン決済アプリを追加し、納付環境の利便性を更に向上

- 口座振替・自動払込手数料 【水道・下水】1,111万円
- コンビニ払込手数料 【水道・下水】488万円

4 災害等に対する危機管理対策の強化

4-1 施設の耐震化の推進 ⇒ 重点施策5へ

4-2 防災体制の強化

(1) 防災マニュアルの充実と定期的な訓練の実施 【水道・工水・下水】— (-)

定期的な訓練の実施及び(公社)日本水道協会主催の防災訓練等への参加を継続するとともに、実際の応援復旧活動や訓練のフィードバックから防災マニュアルの見直しを実施

(2) 応急給水・復旧体制の強化 【水道】2億3,643万円 (1億19万円)

災害に備えて、関係機関との相互応援体制の充実を図るとともに、地域防災訓練へ積極的に参加するなど、市民との連携体制を強化

平成30年7月豪雨災害を教訓に、災害対策の強化のため、送水ルートの増強や緊急時給水栓を設置、また、断水を受ける市民への影響を最小限に抑えるため、仕切弁を設置

- 川尻地区送水管路整備 【水道】2億1,006万円
- 緊急時給水栓設置 【水道】1,743万円
- 仕切弁設置 【水道】883万円

(3) 連携体制の強化 【水道・工水】870万円 (7,110万円)

関係機関との連携体制を強化するとともに、上下水道施設においても警備体制を強化するため、侵入防止フェンスの更新及び防犯センサー・カメラを設置し、総合的な監視体制を強化

- フェンス更新 【水道】550万円

5 環境にやさしい水循環の創出

5-1 環境にやさしい事業活動の推進

(1) 資源の有効活用の推進 【水道・下水】2億9,934万円（2億8,772万円）

浄水処理, 汚水処理から発生する汚泥について, コンポスト(汚泥堆肥)の原材料及びセメント原燃料として100%有効利用

(2) 環境負荷の低減 【水道・工水・下水】883万円（ - ）

「呉市地球温暖化対策実行計画」に基づき, 事業から排出される温室効果ガスを削減設備等の施設更新に合わせ, エネルギー消費の少ない施設及びシステムを整備

- 水質試験所負担金(照明器具更新) 【水道】883万円

(3) 環境保全活動の推進 【水道・工水・下水】15万円（31万円）

広島市の「太田川源流の森」での住民参加型の森林保全活動(林業体験活動, 森林学習)を通じて, 水源涵養の啓発活動を実施
水に親しみ, 水循環の大切さ等を啓発するため, 小学校訪問授業等を開催

6 健全で安定的な事業運営

6-1 経営基盤の強化 ⇒ 重点施策6へ

6-2 組織力の強化・向上

(1) 人材育成の推進 【水道・工水・下水】700万円（274万円）

「(第2期)呉市人材育成基本方針」に加えて上下水道局独自の研修等を実施し, 職員の質的向上を図ることにより, 上下水道ビジョンの実現にふさわしい職員の育成を推進

- 本庄水源地研修施設改修 【水道】52万円

(2) 技術継承の推進 ※技術研修経費は, 上記(1)「人材育成の推進」の研修経費に含む。

日常の仕事を通じた知識, 技術等の習得, 局内での研修及び外部研修の活用により, 技術継承を推進

(3) 機能的な組織体制づくり 【水道・工水・下水】9,049万円（8,916万円）

効率的な組織運営を進めるとともに, 環境の変化に柔軟な対応ができる機能的な組織づくりを推進

「第2次呉市上下水道局職員体制再構築計画」に基づき, サービスの向上及び危機管理の在り方等に配慮しながら, 定員を適正化

V 令和4年度〔決算〕

第5次呉市長期総合計画構成事業

水道事業 収益的支出（税抜）

政策分野	6 都市基盤分野	
基本政策	7 上下水道の整備	
施策	① 安全で安心な水道水の供給	
事業名	戸坂取水場管理事業	92,104,825 円
事業内容・実績	1 戸坂取水場の維持管理（広島県へ第三者委託） ・戸坂取水場維持管理の委託料 ・戸坂取水場から宮原浄水場までの広島県送水施設の使用料	
次年度の取組	継続	
事業名	本庄水源地管理事業	437,782 円
事業内容・実績	1 本庄水源地施設に対する保険料等	
次年度の取組	継続	
事業名	宮原浄水場（導水）管理事業	33,671,171 円
事業内容・実績	1 導水ポンプ設備修繕 2 宮原浄水場導水機械設備に対する保険料	
次年度の取組	継続	
事業名	導水管・導水線管理事業	2,407,269 円
事業内容・実績	1 導水線路等の維持保全 ・草刈作業業務委託等（本庄導水線路，平原導水線路） ・導水管等の施設の保全（点検巡視を含む）	
次年度の取組	継続	
事業名	宮原浄水場（浄水）管理事業	11,245,863 円
事業内容・実績	1 宮原浄水場浄水機械設備に対する保険料 2 宮原浄水場指定管理業務以外の修繕等 ・宮原浄水場仮設排水地堆積土砂撤去及び処分業務等	
次年度の取組	継続	
事業名	水質管理事業	39,882,261 円
事業内容・実績	1 水道水の水質管理 ・水道水の水質検査の実施等 ・水質検査機器保守点検	
次年度の取組	継続	
事業名	送配水管管理事業（1）	64,124,701 円
事業内容・実績	1 送配水管等の維持管理 2 送配水管等で発生した漏水の早期発見及び修繕 3 漏水通報への即時対応（24時間体制）	
次年度の取組	継続	
事業名	送配水管管理事業（2）	6,841,779 円
事業内容・実績	1 豊浜町斎島へ水道水を運搬する給水船「いつき」の運航及び維持管理 ・船舶運航 給水船の運航及び軽微な点検等の船舶管理を委託 ・給水船のメンテナンス 合入渠修繕（年1回）	
次年度の取組	継続	
事業名	宮原浄水場（配水）管理事業	604,374 円
事業内容・実績	1 宮原浄水場配水機械設備に対する保険料	
次年度の取組	継続	

事業名	配水池・ポンプ所管理事業	144,905,579 円
事業内容・実績	1 配水池及びポンプ所の維持管理 <ul style="list-style-type: none"> ・施設機器類修繕 <ul style="list-style-type: none"> 本庄隧道配水池薬品注入設備修繕等 ・故障発生時の緊急的修繕 ・配水池及びポンプ所草刈作業 ・施設、設備の保全（点検巡視を含む） 	
次年度の取組	継続	
事業名	給水管管理事業	150,352,247 円
事業内容・実績	1 給水管等の維持管理 2 給水管等で発生した漏水の早期発見及び修繕 3 漏水通報への即時対応（24 時間体制）	
次年度の取組	継続	
事業名	量水器管理事業	73,471,020 円
事業内容・実績	1 水道メータ（量水器）の取替（有効期限 8 年） <ul style="list-style-type: none"> ・取替委託件数 13,593 件 2 水道メータの修繕等 <ul style="list-style-type: none"> ・修繕件数 14,685 件 	
次年度の取組	継続	
事業名	宮原浄水場等指定管理事業	358,135,723 円
事業内容・実績	1 宮原浄水場，本庄水源地の維持管理 <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者：株式会社水みらい広島（指定管理期間 R1～R5） ・主な業務内容：施設の運転管理，維持管理，修繕，水質管理（うち，工業用水道事業負担分 52,330,700 円を含む） 	
次年度の取組	継続	

水道事業 資本的支出（税込）

政策分野	6 都市基盤分野	
基本政策	7 上下水道の整備	
施策	① 安全で安心な水道水の供給	
事業名	管路更新事業	1,109,520,678 円
事業内容・実績	<p>1 管路更新計画に基づく耐震性の高い管への更新 更新対象管路：昭和44年以前に整備した口径75mm以上の無ライニング鉄管等 更新延長 L=10,827.0m</p> <p>2 警固屋線（基幹管路）の更新 休山隧道配水池から宮原，警固屋，音戸地区の一部へ給水している基幹管路の更新 配水管布設工事 L=478.8m</p> <p>3 減圧弁の設置</p>	
次年度の取組	継続	
事業名	管路整備事業	141,622,800 円
事業内容・実績	<p>1 管路整備工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川尻町小仁方1丁目外配水管布設工事 L=749.6m ・川尻港緊急時給水栓整備工事 1か所 	
次年度の取組	継続	
事業名	断水範囲縮小事業	8,832,163 円
事業内容・実績	<p>1 緊急時における断水範囲を縮小させる工事を実施 既存管路への不断水工法等による仕切弁の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕切弁設置工事（広両谷3丁目ほか）7か所 	
次年度の取組	継続	
事業名	宮原浄水場更新事業	11,539,000 円
事業内容・実績	<p>1 呉市上下水道ビジョンに基づく宮原浄水場の施設更新等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宮原浄水場自家発電設備修正設計業務 ・宮原浄水場外遠方監視制御設備工事（R3～R5） ・宮原浄水場薬品注入機械及び電気設備工事（R4～R6） 	
次年度の取組	継続	
事業名	配水池・ポンプ所更新事業（1）	91,286,690 円
事業内容・実績	<p>1 呉市上下水道ビジョンに基づく配水池等の施設更新</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤向坂調整池機械及び電気設備工事（R3～R4） ・焼山ポンプ所外機械・電気設備設計業務 ・大浦ポンプ所外機械・電気設備設計業務 	
次年度の取組	継続	
事業名	配水池・ポンプ所更新事業（2）	171,243,720 円
事業内容・実績	<p>1 呉市上下水道ビジョンに基づく配水池等の施設更新</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤向坂調整池築造工事（R3～R4） ・吉浦高区ポンプ所更新用地取得に係る補償費等 	
次年度の取組	継続	
事業名	太田川東部工業用水道負担金	16,643,224 円
事業内容・実績	<p>1 太田川東部工業用水道事業（広島県・呉市・江田島市の共同事業）に対する負担金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戸坂取水堰修復工事等負担金 	
次年度の取組	継続	

工業用水道事業 収益的支出（税抜）

政策分野	6 都市基盤分野	
基本政策	7 上下水道の整備	
施策	① 安全で安心な水道水の供給	
事業名	三永水源地管理事業	27,109,716 円
事業内容・実績	1 三永水源地の維持管理 ・水源地の監視 ・草刈作業 ・水源地施設、設備の保全（点検巡視を含む） 2 堆積土砂測量調査	
次年度の取組	継続	
事業名	二河水源地管理事業	117,423 円
事業内容・実績	1 二河水源地施設の通信運搬費等	
次年度の取組	継続	
事業名	導水管・導水線管理事業	14,305 円
事業内容・実績	1 導水施設の維持管理 ・水道賠償責任保険（三永導水線路）	
次年度の取組	継続	
事業名	二級ダム維持管理事業	30,226,420 円
事業内容・実績	1 二級ダム維持管理負担金 ・中国電力が管理する二級ダムに対する呉市の維持管理負担金	
次年度の取組	継続	
事業名	宮原浄水場管理事業	3,042,171 円
事業内容・実績	1 宮原浄水場浄水機械設備に対する保険料等	
次年度の取組	継続	
事業名	二級水源地管理事業	14,416,225 円
事業内容・実績	1 二級水源地の維持管理 ・水源地の監視 ・草刈作業 ・水源地施設、設備の保全（点検巡視を含む）	
次年度の取組	継続	
事業名	水質管理事業	48,900 円
事業内容・実績	1 工業用水の水質管理 ・工業用水の水質検査の実施等	
次年度の取組	継続	
事業名	送配水管管理事業	1,824,276 円
事業内容・実績	1 送配水管等の維持管理 2 送配水管等で発生した漏水の早期発見及び修繕 3 漏水通報への即時対応（24時間体制）	
次年度の取組	継続	
事業名	配水池・ポンプ所管理事業	6,503,539 円
事業内容・実績	1 配水池及びポンプ所の維持管理 ・名田山配水池及び三坂地集水井水抜き業務等	
次年度の取組	継続	

事業名	宮原浄水場等指定管理事業	52,330,700 円
事業内容・実績	1 宮原浄水場，二河水源地及び鍋崎配水池の維持管理 ・指定管理者：株式会社水みらい広島（指定管理期間 R1～R5） ・主な業務内容：施設の運転管理，維持管理，修繕，水質管理	
次年度の取組	継続	

工業用水道事業 資本的支出（税込）

政策分野	6 都市基盤分野	
基本政策	7 上下水道の整備	
施策	① 安全で安心な水道水の供給	
事業名	管路整備事業	27,671,600 円
事業内容・実績	1 管路整備工事 ・鍋崎配水管連絡工事 L=16.6m	
次年度の取組	継続	

下水道事業 収益的支出（税抜）

政策分野	6 都市基盤分野	
基本政策	7 上下水道の整備	
施策	② 快適な暮らしを支える下水道の整備	
事業名	管きよ管理事業	131,144,756 円
事業内容・実績	1 管きよ維持管理 2 道路等現場調査 3 下水道取付管等補修等 4 下水道管内清掃等	
次年度の取組	継続	
事業名	マンホール管理事業	78,842,400 円
事業内容・実績	1 マンホール維持管理 2 マンホール補修工事	
次年度の取組	継続	
事業名	ポンプ場管理事業	432,539,548 円
事業内容・実績	1 ポンプ場維持管理 2 沈砂し渣運搬 3 計装設備保守点検 4 自家用電気工作物保安管理 5 ポンプ場機器類修繕	
次年度の取組	継続	
事業名	マンホールポンプ管理事業	62,518,788 円
事業内容・実績	1 マンホールポンプ維持管理 2 マンホールポンプ修繕	
次年度の取組	継続	
事業名	新宮浄化センター管理事業	567,576,180 円
事業内容・実績	1 新宮浄化センター維持管理 2 脱水ケーキ運搬処分 3 沈砂し渣運搬 4 新宮浄化センター修繕	
次年度の取組	継続	
事業名	広浄化センター管理事業	531,754,874 円
事業内容・実績	1 広浄化センター維持管理 2 脱水ケーキ運搬処分 3 沈砂し渣運搬 4 広浄化センター修繕	
次年度の取組	継続	
事業名	天応浄化センター管理事業	186,886,286 円
事業内容・実績	1 天応浄化センター維持管理 2 脱水ケーキ運搬処分 3 沈砂し渣運搬 4 天応浄化センター修繕	
次年度の取組	継続	

事業名	川尻浄化センター管理事業	102,741,618 円
事業内容・実績	1 川尻浄化センター維持管理 2 脱水ケーキ運搬処分 3 沈砂し渣運搬 4 川尻浄化センター修繕	
次年度の取組	継続	
事業名	安浦浄化センター管理事業	80,638,258 円
事業内容・実績	1 安浦浄化センター維持管理 2 脱水ケーキ運搬処分 3 沈砂し渣運搬 4 安浦浄化センター修繕	
次年度の取組	継続	
事業名	赤石浄化センター管理事業	17,549,738 円
事業内容・実績	1 赤石浄化センター維持管理 2 脱水ケーキ運搬処分 3 沈砂し渣運搬 4 赤石浄化センター修繕	
次年度の取組	継続	
事業名	本浦浄化センター管理事業	35,788,495 円
事業内容・実績	1 本浦浄化センター維持管理 2 脱水ケーキ運搬処分 3 沈砂し渣運搬 4 本浦浄化センター修繕	
次年度の取組	継続	
事業名	倉橋中央浄化センター管理事業	19,985,988 円
事業内容・実績	1 倉橋中央浄化センター維持管理 2 脱水ケーキ運搬処分 3 沈砂し渣運搬 4 倉橋中央浄化センター修繕	
次年度の取組	継続	
事業名	音戸北部浄化センター管理事業	28,967,708 円
事業内容・実績	1 音戸北部浄化センター維持管理 2 脱水ケーキ運搬処分 3 沈砂し渣運搬 4 音戸北部浄化センター修繕	
次年度の取組	継続	

下水道事業 資本的支出（税込）

政策分野	6 都市基盤分野	
基本政策	7 上下水道の整備	
施策	② 快適な暮らしを支える下水道の整備	
事業名	(公共) 管きよ整備事業(汚水)	61,846,400 円
事業内容・実績	1 下水道未普及地区の整備 ・ 広大広地区等 整備延長 L=659.7m	
次年度の取組	継続	
事業名	(公共) 管きよ整備事業(雨水)	8,805,500 円
事業内容・実績	1 広雨水1号幹線(免田川)(第2期)整備 ・ JR広駅を中心とした広東地区の雨水排水施設の整備(第2期区間) 広雨水1号幹線(第2期)実施設計	
次年度の取組	継続	
事業名	(公共) 管きよ更新事業(汚水等)	199,274,900 円
事業内容・実績	1 スtockマネジメント計画に基づく中央地区の合流幹線及び大口徑管 きよの管更生等 ・ 管きよ更生工事 更新延長 L=518.5m	
次年度の取組	継続	
事業名	(公共) 管きよ更新事業(雨水)	135,181,200 円
事業内容・実績	1 広雨水1号幹線(免田川)(第1期)整備 ・ JR広駅を中心とした広東地区の雨水排水施設の整備(第1期区間) L=62.0m	
次年度の取組	継続	
事業名	(公共) ポンプ場更新事業(汚水等)	321,055,000 円
事業内容・実績	1 スtockマネジメント計画に基づくポンプ場等の設備の改築更新 ・ 二河川ポンプ場自家発電設備工事(R3~R4) ・ 仁方ポンプ場監視制御設備工事(R4~R5)	
次年度の取組	継続	
事業名	(公共) 汚水ます整備事業	11,870,100 円
事業内容・実績	1 家屋の新築・改造に伴い、隣接道路に布設している管きよに接続するた めの汚水ますの設置 設置件数 26件	
次年度の取組	継続	
事業名	(公共) 処理場更新事業(汚水等)	377,444,400 円
事業内容・実績	1 スtockマネジメント計画に基づく新宮浄化センター等の設備の改築 更新 ・ 主な浄化センター設備改築更新 広浄化センターA系No. 1 最初沈殿池ほか設備工事(R3~R4) 広浄化センターA系No. 3 最初沈殿池ほか設備工事(R4~R5)等	
次年度の取組	継続	

事業名	(公共) 計画策定事業 (汚水等)	70,928,000 円
事業内容・実績	1 スtockマネジメント計画 ・ストックマネジメント計画作成に必要な管路施設調査 2 呉市公共下水道総合地震対策計画 ・総合地震対策計画の見直し 3 二河川ポンプ場再構築検討 ・二河川ポンプ場の整備・更新の方針について検討	
次年度の取組	継続	
事業名	(特環) 管きょ整備事業 (汚水)	429,197,582 円
事業内容・実績	1 下水道未普及地区の整備 ・柘原, 苗代地区, 倉橋中央1号汚水幹線, 音戸町坪井地区等 整備延長 L=5,806.1m	
次年度の取組	継続	
事業名	(特環) 管きょ更新事業 (汚水)	26,745,400 円
事業内容・実績	1 石内郷原汚水幹線の更生工事 ・管きょ更生工事 更新延長 L=97.0m	
次年度の取組	継続	
事業名	(特環) ポンプ場整備事業 (雨水)	7,016,031 円
事業内容・実績	1 南隠渡ポンプ場整備 ・南隠渡ポンプ場整備工事に係る事後調査及び工損補償費	
次年度の取組	-	
事業名	(特環) 汚水ます整備事業	4,587,000 円
事業内容・実績	1 家屋の新築・改造に伴い, 隣接道路に布設している管きょに接続するための汚水ますの設置 設置件数 5件	
次年度の取組	継続	
事業名	災害復旧事業	29,218,310 円
事業内容・実績	1 平成30年7月豪雨災害に伴う下水道管きょの災害復旧工事 ・下水道災害復旧工事 (天応焼山汚水幹線 (3工区)) ・主要地方道呉環状線紅橋橋梁工事に伴う補償金	
次年度の取組	継続	

VI 令和4年度

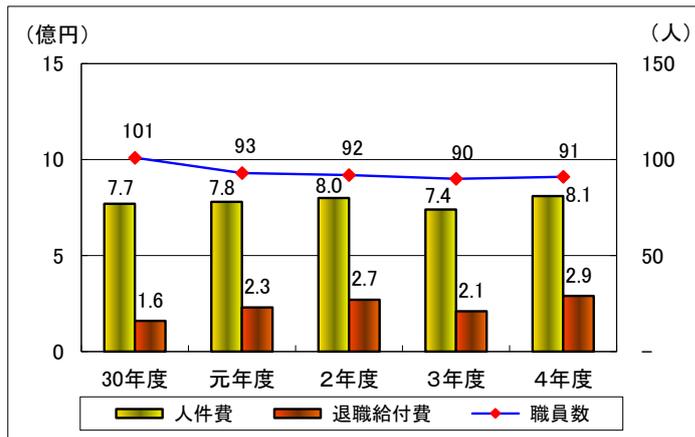
[決算]資料

【人件費の推移】

【水道事業】

(単位:千円)
()内は、税込み

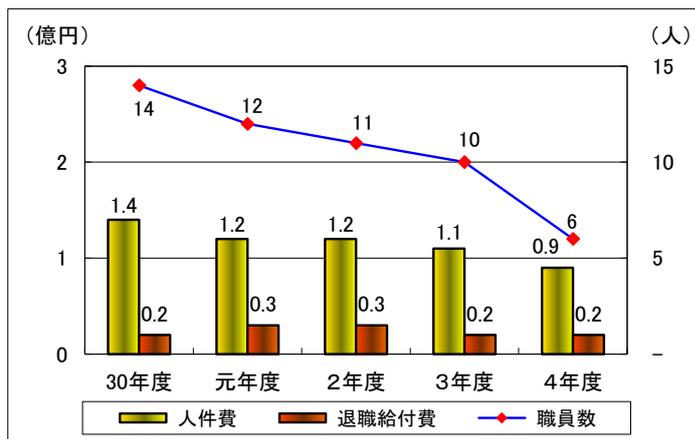
区分	職員数	人件費	
			うち退職給付費
30年度	101	(772,715) 772,276	(157,187) 157,187
元年度	93	(776,100) 775,702	(228,370) 228,370
2年度	92	(800,760) 800,335	(270,828) 270,828
3年度	90	(736,141) 735,689	(210,914) 210,914
4年度	91	(805,467) 805,027	(293,542) 293,542



【工業用水道事業】

(単位:千円)
()内は、税込み

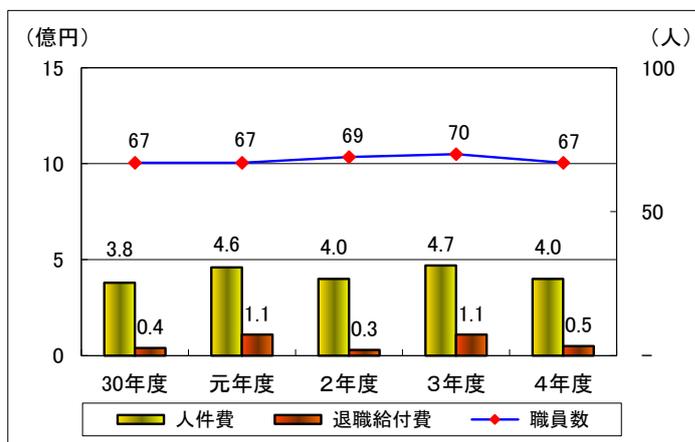
区分	職員数	人件費	
			うち退職給付費
30年度	14	(136,835) 136,736	(23,283) 23,283
元年度	12	(119,791) 119,698	(25,537) 25,537
2年度	11	(122,705) 122,613	(29,905) 29,905
3年度	10	(110,847) 110,736	(23,337) 23,337
4年度	6	(90,360) 90,247	(24,334) 24,334



【下水道事業】

(単位:千円)
()内は、税込み

区分	職員数	人件費	
			うち退職給付費
30年度	67	(383,621) 383,367	(43,580) 43,580
元年度	67	(458,823) 458,519	(113,309) 113,309
2年度	69	(402,167) 401,742	(31,148) 31,148
3年度	70	(468,942) 468,572	(108,096) 108,096
4年度	67	(400,562) 400,202	(49,557) 49,557



【人件費】

人件費は、職員に対する給料、手当等、健康保険料等の法定福利費、退職給付費など

【退職給付引当金】

平成26年度から新地方公営企業会計基準の適用に伴い、退職給付引当金の計上が義務化
水道事業は14年分割計上、工業用水道事業は11年分割計上、下水道事業は一括計上を選択

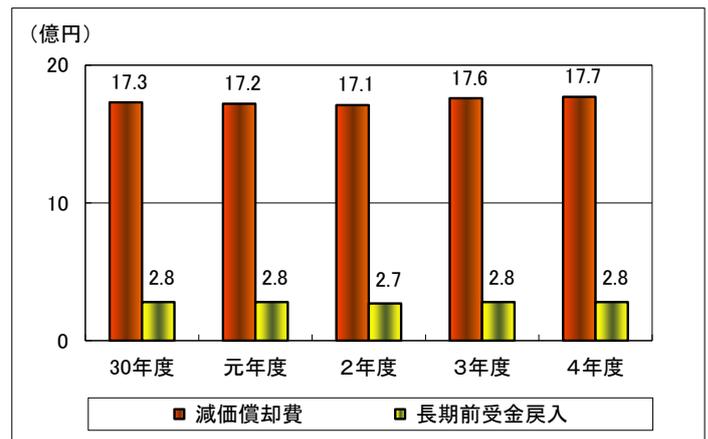
※ 職員数は損益勘定所属職員と資本勘定所属職員の合計(管理者、再任用職員及び会計年度任用職員を除く。)で、人件費は損益勘定計上額(特別損失分を除く。)

【減価償却費・長期前受金の推移】

【水道事業】

(単位:千円)

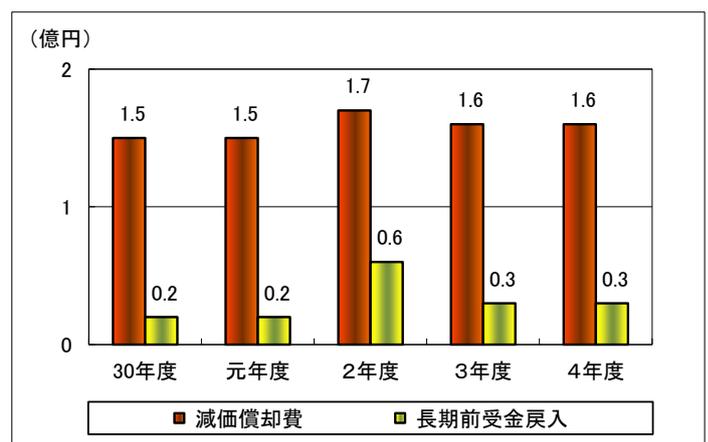
区分	減価償却費 ①	長期前受金戻入 ②	差引 ①-②
30年度	1,730,077	282,152	1,447,925
元年度	1,723,099	276,441	1,446,658
2年度	1,706,632	272,779	1,433,853
3年度	1,762,479	275,952	1,486,527
4年度	1,765,650	283,530	1,482,120



【工業用水道事業】

(単位:千円)

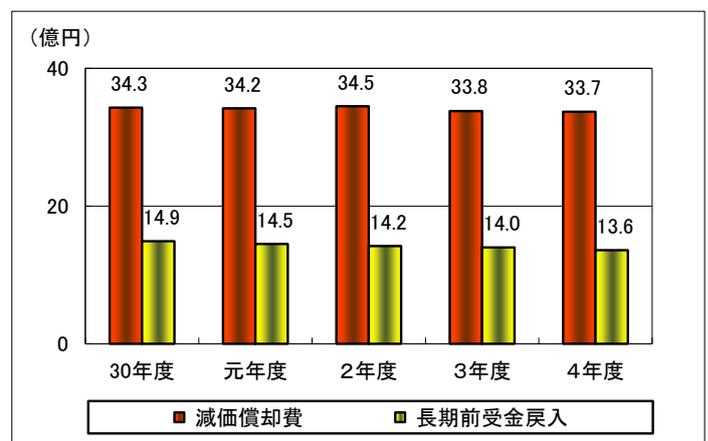
区分	減価償却費 ①	長期前受金戻入 ②	差引 ①-②
30年度	148,782	21,108	127,674
元年度	153,353	20,418	132,935
2年度	165,809	60,875	104,934
3年度	159,998	28,497	131,501
4年度	161,213	27,763	133,450



【下水道事業】

(単位:千円)

区分	減価償却費 ①	長期前受金戻入 ②	差引 ①-②
30年度	3,427,037	1,489,902	1,937,135
元年度	3,417,633	1,452,118	1,965,515
2年度	3,449,154	1,424,046	2,025,108
3年度	3,376,296	1,398,471	1,977,825
4年度	3,367,196	1,359,265	2,007,931



【減価償却費】

施設の取得・更新に要した建設改良費を、取得年度の翌年度から収益的支出に配分

【長期前受金戻入】

固定資産の財源を減価償却のペースに合わせて収益的収入に配分したもので、減価償却費に対する財源(特別利益分を除く。)

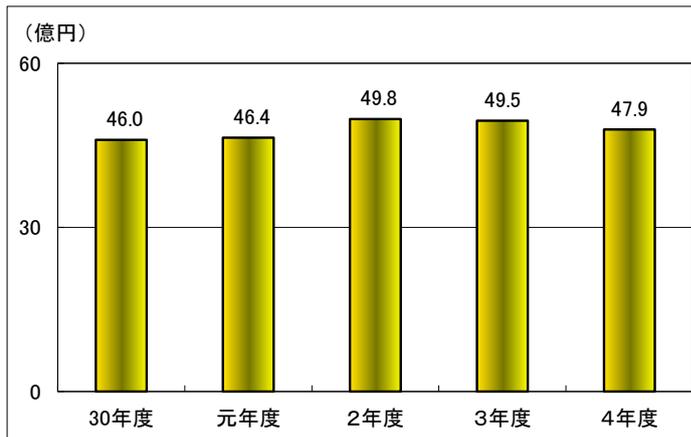
※工業用水道事業の長期前受金戻入(令和2年度)には、三坂地水源等の廃止による除却分33,112千円を含む。

【料金収入の推移】

【水道事業】

(単位:千円, 税抜き)

区分	水道料金	対前年度比較
30年度	4,604,250	△259,515
元年度	4,635,690	31,440
2年度	4,983,529	347,839
3年度	4,949,975	△33,554
4年度	※ 4,789,879	△160,096

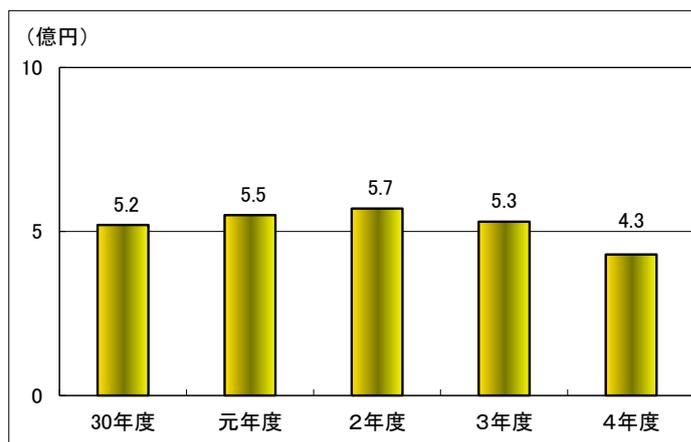


※ 市の施策として実施した水道基本料金(3期)免除分は給水収益相当分として算定

【工業用水道事業】

(単位:千円, 税抜き)

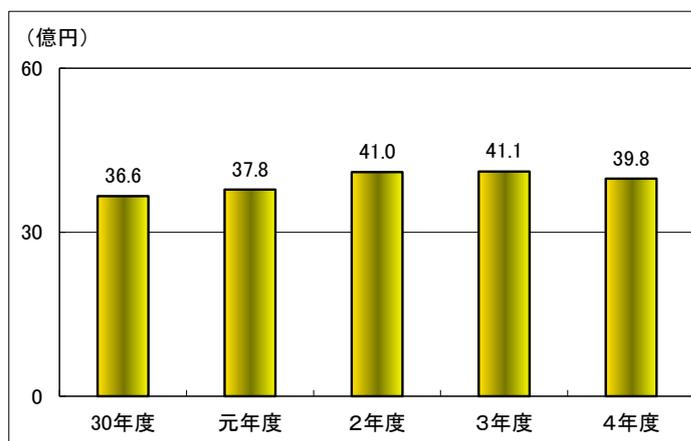
区分	工業用水道料金	対前年度比較
30年度	521,055	△56,968
元年度	552,972	31,917
2年度	567,772	14,800
3年度	526,835	△40,937
4年度	428,289	△98,546



【下水道事業】

(単位:千円, 税抜き)

区分	下水道使用料	対前年度比較
30年度	3,661,151	△175,103
元年度	3,776,755	115,604
2年度	4,102,802	326,047
3年度	4,106,583	3,781
4年度	3,977,097	△129,486



【水道料金・下水道使用料の改定】

令和2年4月から、水道料金及び下水道使用料の改定(平均改定率は、水道料金が9.5%、下水道使用料が9.9%)を実施

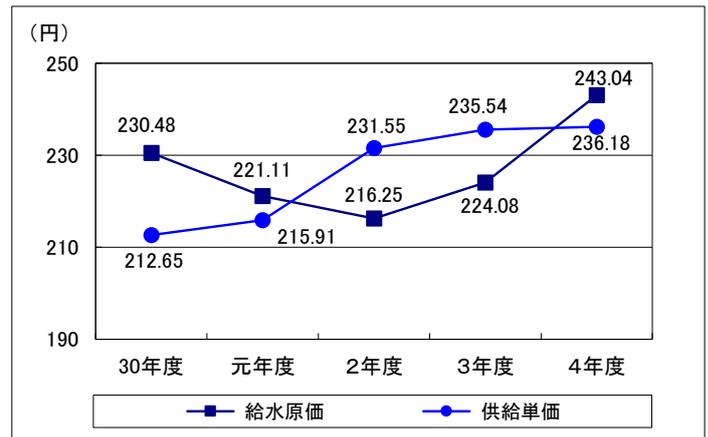
この改定は、令和2年度から令和5年度までの期間中に見込まれる累積収支不足額の解消などを目的として実施したもの

【給水原価（汚水処理）・供給（使用料）単価の推移】

【水道事業】

(単位:円)

区分	給水原価①	供給単価②	差引(②-①)
30年度	230.48	212.65	△17.83
元年度	221.11	215.91	△5.20
2年度	216.25	231.55	15.30
3年度	224.08	235.54	11.46
4年度	243.04	※ 236.18	△6.86

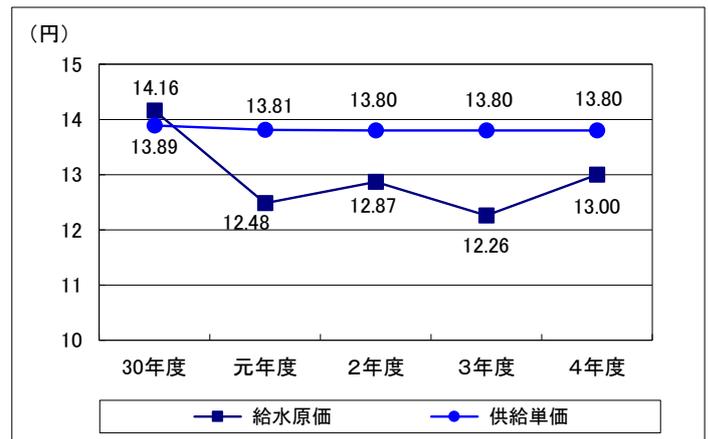


※ 市の施策として実施した水道基本料金(3期)免除分は給水収益相当分として算定

【工業用水道事業】

(単位:円)

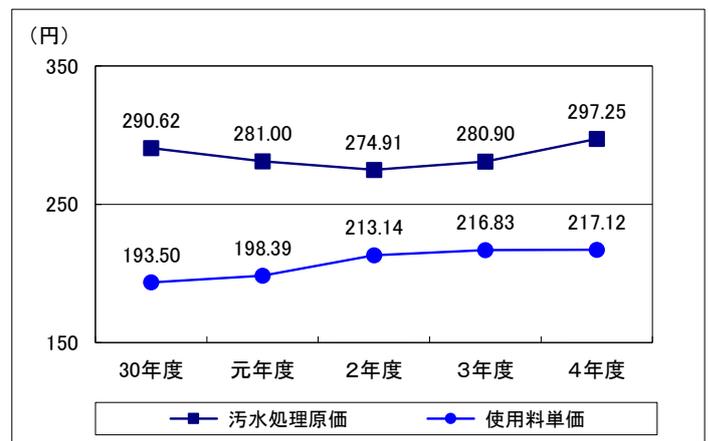
区分	給水原価①	供給単価②	差引(②-①)
30年度	14.16	13.89	△0.27
元年度	12.48	13.81	1.33
2年度	12.87	13.80	0.93
3年度	12.26	13.80	1.54
4年度	13.00	13.80	0.80



【下水道事業】

(単位:円)

区分	汚水処理原価①	使用料単価②	差引(②-①)
30年度	290.62	193.50	△97.12
元年度	281.00	198.39	△82.61
2年度	274.91	213.14	△61.77
3年度	280.90	216.83	△64.07
4年度	297.25	217.12	△80.13



【給水原価・汚水処理原価】

1立方メートル当たりの生産原価

【供給単価・使用料単価】

1立方メートル当たりの販売価格・使用料価格

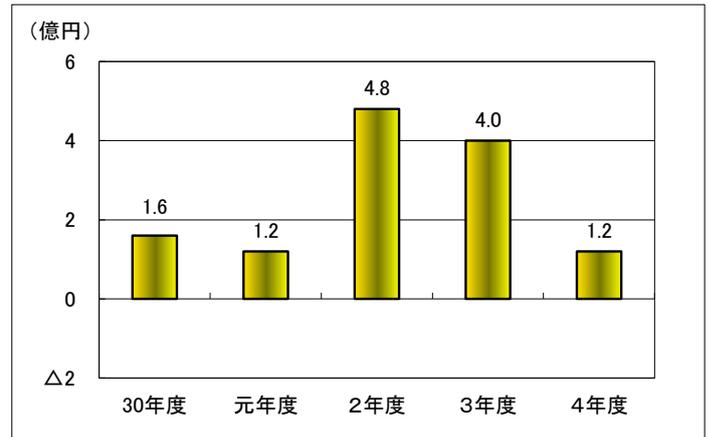
※ 令和元年度から、給水原価及び汚水処理原価は他会計負担金を除く。

【当年度純利益（純損失）の推移】

【水道事業】

(単位:千円)

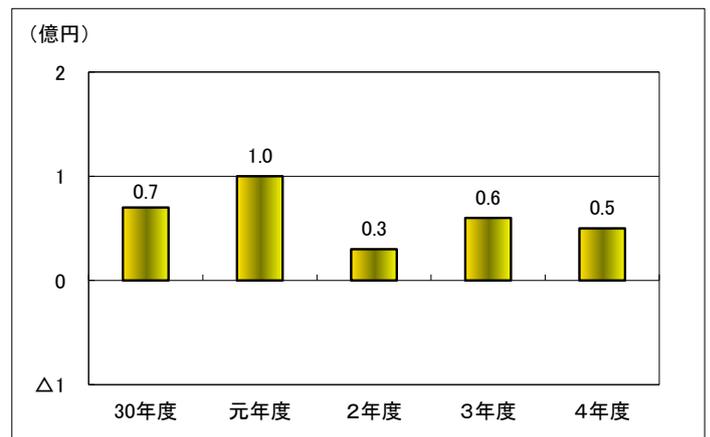
区分	純損益
30年度	158,781
元年度	117,081
2年度	483,429
3年度	403,126
4年度	120,241



【工業用水道事業】

(単位:千円)

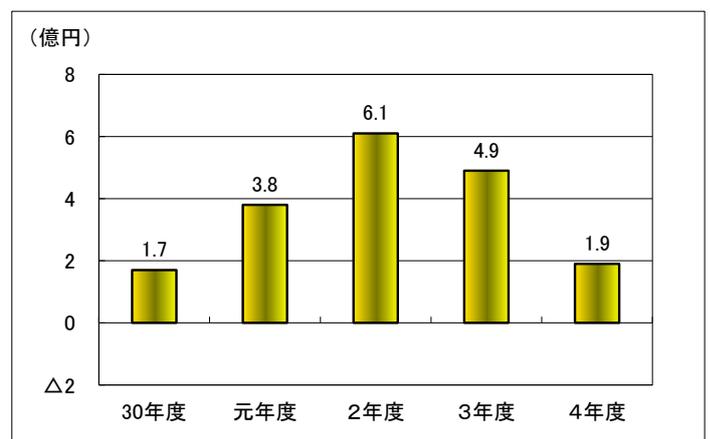
区分	純損益
30年度	74,554
元年度	97,165
2年度	33,121
3年度	58,857
4年度	51,136



【下水道事業】

(単位:千円)

区分	純損益
30年度	166,432
元年度	378,969
2年度	613,259
3年度	486,408
4年度	188,545



【当年度純利益（純損失）】

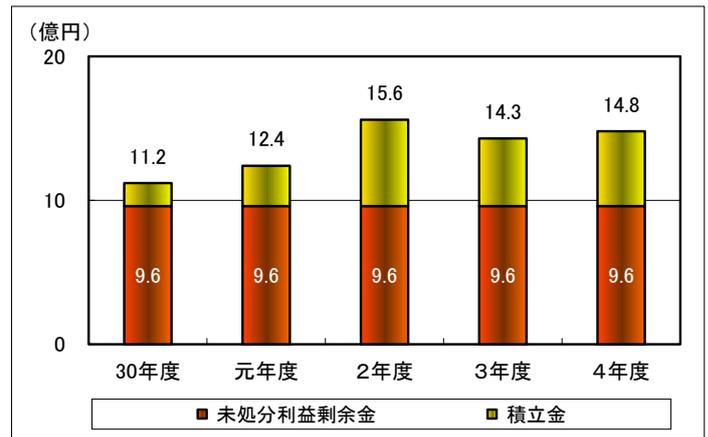
水道料金収入・下水道使用料収入などの収益から、給水や汚水処理等に係る経費などの費用を引いた額で、結果、当年度に発生した利益及び損失(いわゆる「黒字」「赤字」)
令和4年度は、各事業会計とも黒字を計上

【利益剰余金の推移】

【水道事業】

(単位:千円)

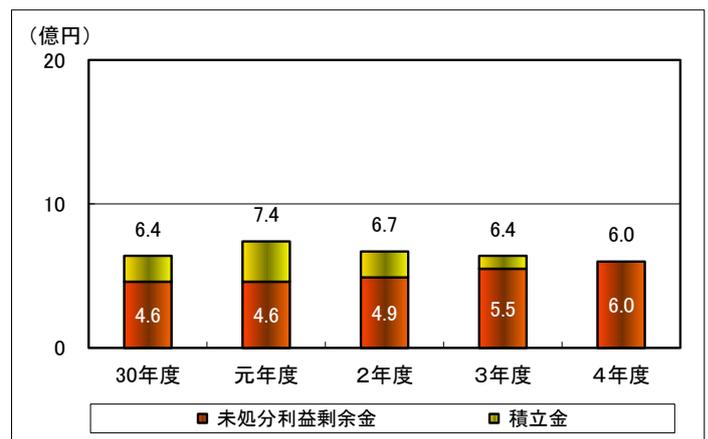
区分	合計 (年度末)	未処分利益 剰余金	建設改良 積立金	減債積立金
30年度	1,120,082	962,082	0	158,000
元年度	1,237,163	962,163	0	275,000
2年度	1,562,592	962,592	414,000	186,000
3年度	1,434,719	962,719	403,000	69,000
4年度	1,485,959	962,959	523,000	0



【工業用水道事業】

(単位:千円)

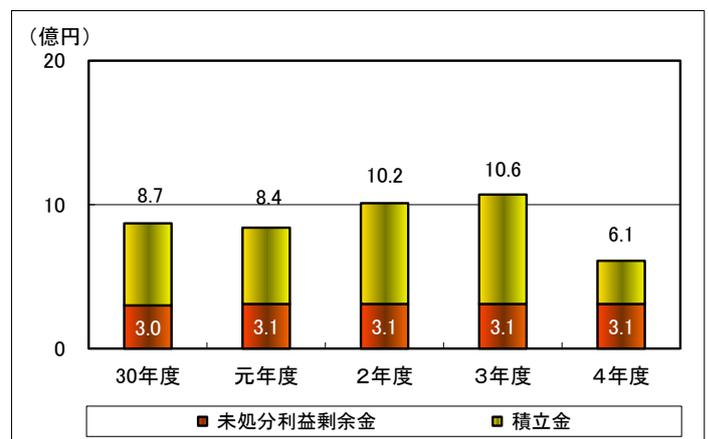
区分	合計 (年度末)	未処分利益 剰余金	建設改良 積立金	減債積立金
30年度	639,253	457,553	0	181,700
元年度	736,419	457,719	0	278,700
2年度	674,040	490,840	0	183,200
3年度	636,096	549,696	0	86,400
4年度	600,833	600,833	0	0



【下水道事業】

(単位:千円)

区分	合計 (年度末)	未処分利益 剰余金	建設改良 積立金	減債積立金
30年度	878,725	304,509	0	574,216
元年度	834,586	305,477	0	529,109
2年度	1,007,823	305,736	0	702,087
3年度	1,069,867	306,144	0	763,723
4年度	608,978	306,689	0	302,289



【利益剰余金】

これまで生じた利益のうち、まだ他の目的に使用していないもの
家計に例えると、これまでに蓄えてきた貯金に相当

【利益剰余金の役割】

株主への配当が求められる民間企業とは異なり、公営企業は利益を追求することが目的ではなく公共の福祉の増進を目的とし、安定的に事業を運営する必要がある
思わぬ事故などにより欠損を生じることがあっても企業の健全性を損なわぬよう、一定の利益剰余金を保有しておくことが望ましいとされている

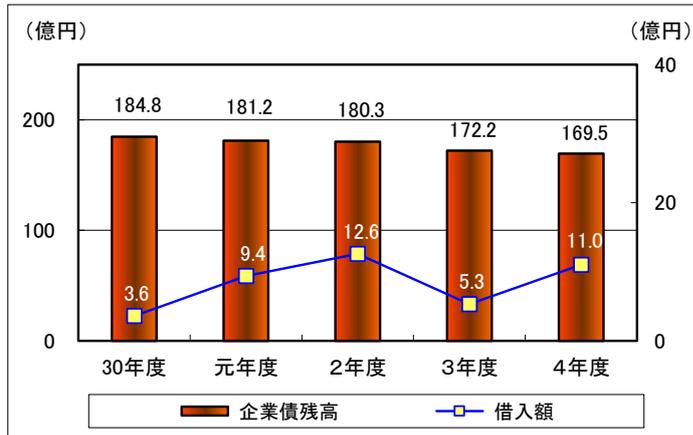
※ 30～3年度は決算認定後の金額で、4年度は予定の金額
未処分利益剰余金は、現金の裏づけのあるもの(積立金への積立が可能なもの)の金額

【企業債の推移】

【水道事業】

(単位:千円)

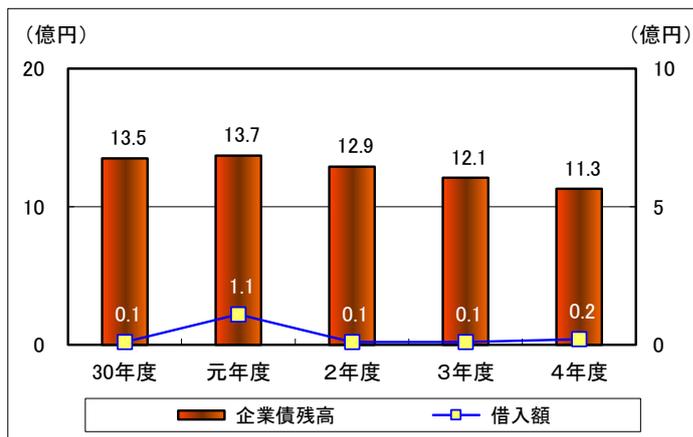
区分	借入額	元金償還額	企業債残高 (年度末)
30年度	360,100	1,245,874	18,483,076
元年度	944,200	1,302,977	18,124,299
2年度	1,260,100	1,354,060	18,030,339
3年度	525,800	1,338,256	17,217,883
4年度	1,099,100	1,367,019	16,949,964



【工業用水道事業】

(単位:千円)

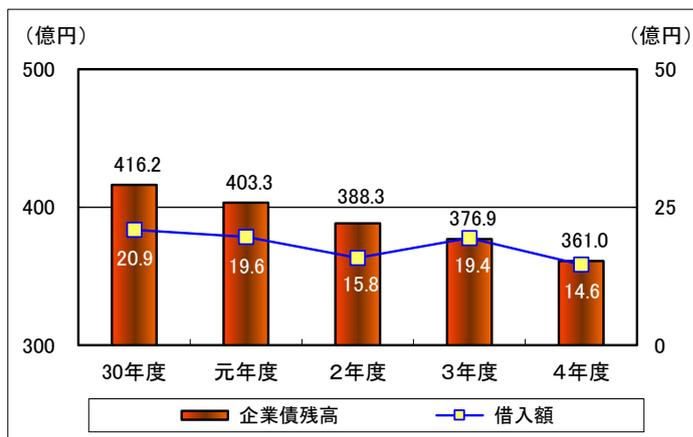
区分	借入額	元金償還額	企業債残高 (年度末)
30年度	5,600	82,343	1,354,571
元年度	108,100	87,688	1,374,983
2年度	11,600	95,558	1,291,025
3年度	12,300	96,804	1,206,521
4年度	22,700	99,086	1,130,135



【下水道事業】

(単位:千円)

区分	借入額	元金償還額	企業債残高 (年度末)
30年度	2,093,400	3,222,144	41,622,710
元年度	1,959,800	3,254,396	40,328,114
2年度	1,580,900	3,080,252	38,828,762
3年度	1,937,500	3,076,599	37,689,663
4年度	1,463,900	3,054,445	36,099,118



【企業債】

施設取得や更新に係る経費を賄うために借り入れる資金、後年度に料金収入などで返済

【水道事業】

宮原浄水場統合整備事業に係る建設投資が一段落したことにより、企業債残高は減少傾向

【工業用水道事業】

平成30年7月豪雨災害の復旧事業により、令和元年度末企業債残高は増加したが、令和2年度から再び減少

【下水道事業】

汚水処理に係る建設投資が一段落したことにより、企業債残高は減少傾向